

技術連絡票		番号	
プロジェクト	汚染・破損車両撤去解体業務委託	区分	報告
題目	車両解体時のダスト測定結果について	作成日	2018年1月30日

汚染・破損車両撤去解体業務委託において委託が完了し、ダスト測定結果を取りまとめたので報告します。

期間 : 2017年3月25日～12月20日

測定結果: 検出限界値 $\sim 1.1 \times 10^{-5} \text{Bq/cm}^3$

(検出限界値: $4.4 \times 10^{-6} \sim 9.0 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$)

測定場所: 大型休憩所およびW1ヤード

回答欄																		
		<table border="1"> <tr> <th colspan="3">東京電力ホールディングス(株)</th> </tr> <tr> <th>受領</th> <th>審査</th> <th>作成</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H30.1.30</td> <td>H30.1.30</td> <td>H30.1.30</td> </tr> </table>					東京電力ホールディングス(株)			受領	審査	作成				H30.1.30	H30.1.30	H30.1.30
東京電力ホールディングス(株)																		
受領	審査	作成																
H30.1.30	H30.1.30	H30.1.30																
送付目的		配布先		確認	審査	作成												
用途	回答の受領	東電	殿	部														
:承認用	:必要		殿	部														
:検討用	:不要		殿	部														
:参考用	回答希望日 年 月		殿	部														
			殿	部														

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 10月 16日

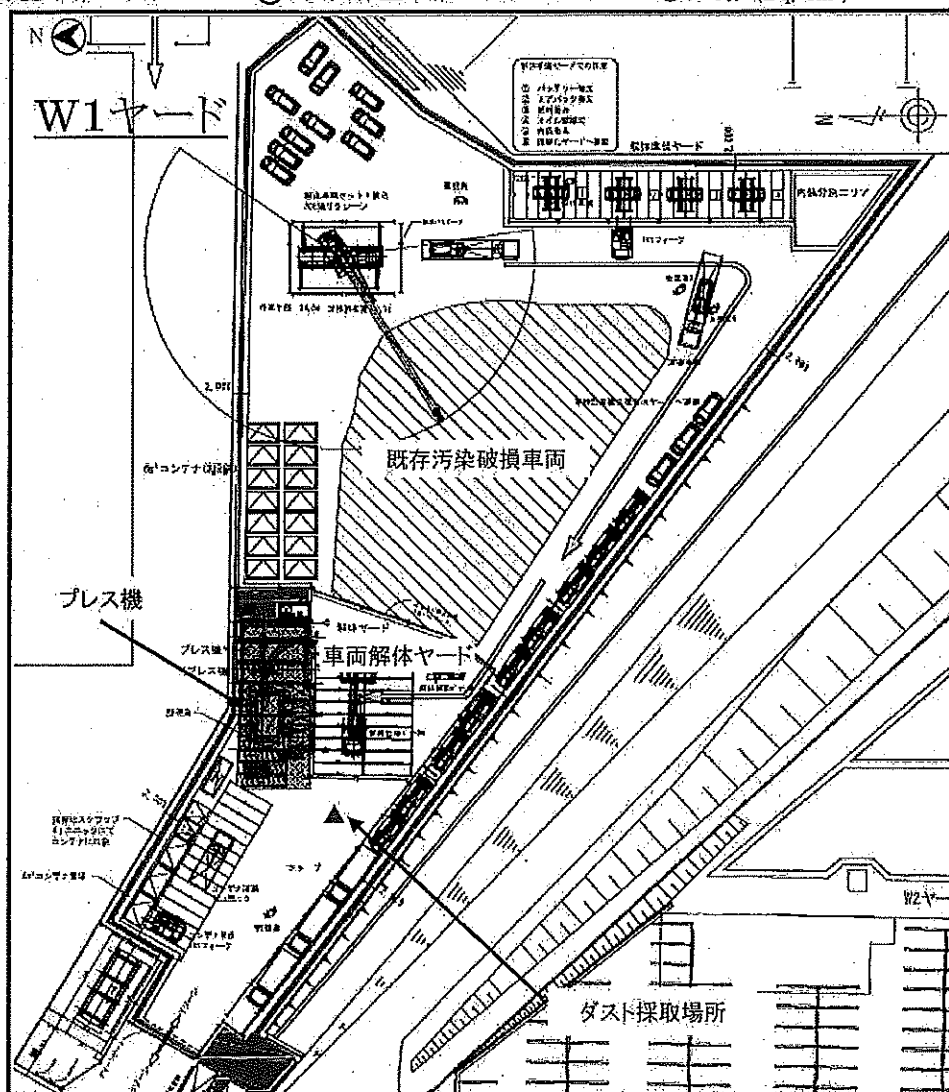
8時 00分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中線量率であった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レートマーク:時定数10秒)
 測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050
 $K_d = 7.66 \times 10^{-8} \text{ Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$
 $BG = 150 \text{ cpm}$ 補正係数= 0.65
 $LTD = 4.4 \times 10^{-6} \text{ Bq/cm}^3$ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	8:08 ~ 8:18	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	8:44 ~ 8:54	中線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	9:27 ~ 9:37	中線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目 ☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No B1610V

件名コード: —

測定者

測定場所 W1ヤード

コード: #B FL

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-050

作業内容 車両解体

(換算定数)

(測定目的) (上記作業時のダスト測定)

区域区分

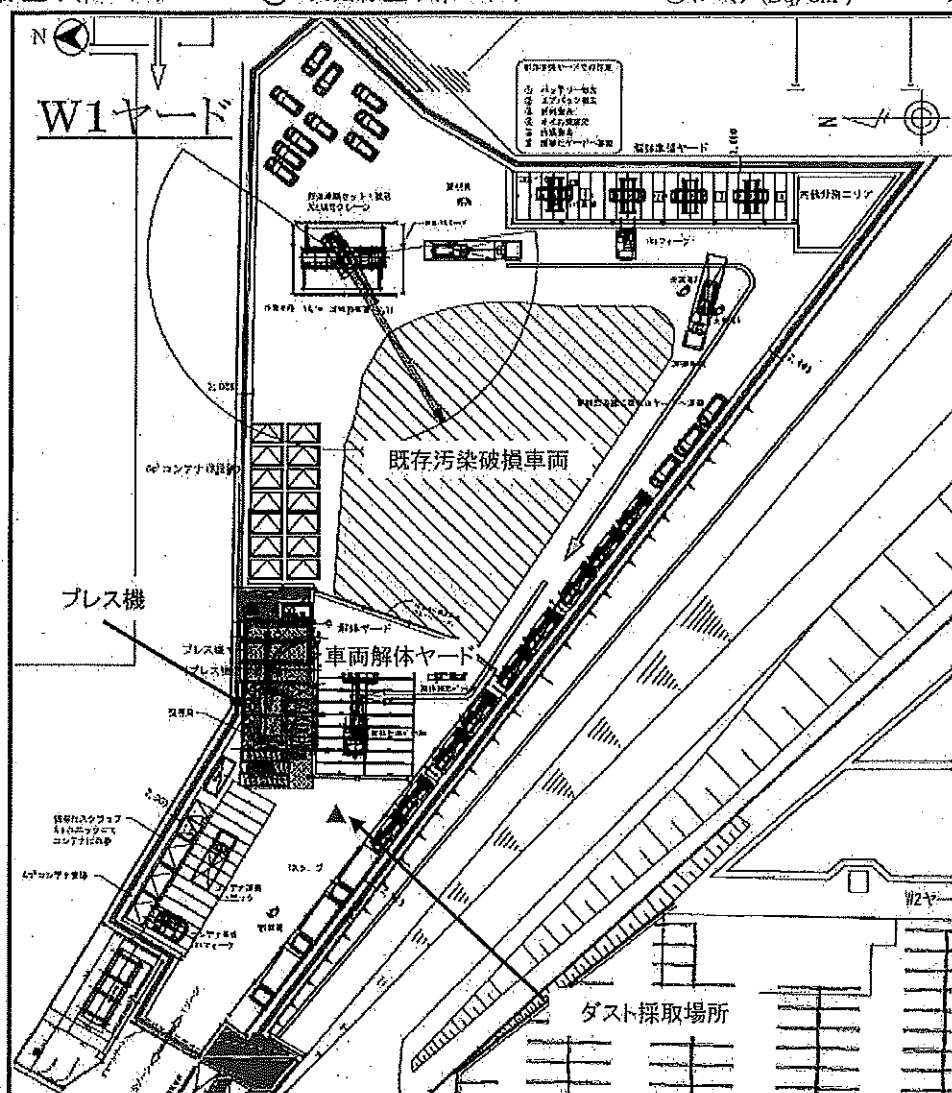
Yゾーン

測定日時 平成29年 10月 24日 8時 00分 ~

防護装備

Y装備

測定条件 ・当該解体車両の表面線量率は中線量率であった。

×: 空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗: 表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○: スミア(Bq/cm^2)▲: ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レートメータ: 時定数10秒)
 測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050
 K_d= 7.66E-8 Bq/cm³:cpm
 BG= 150 cpm 補正係数= 0.65
 LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	8:12 ~ 8:22	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	9:05 ~ 9:15	中線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	9:54 ~ 10:04	中線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-496,F1-DSH-30

作業内容

車両解体(中線量の車両)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

(換算定数)

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 3 月 25 日

9 時 40 分 ~

防護装備

Y装備

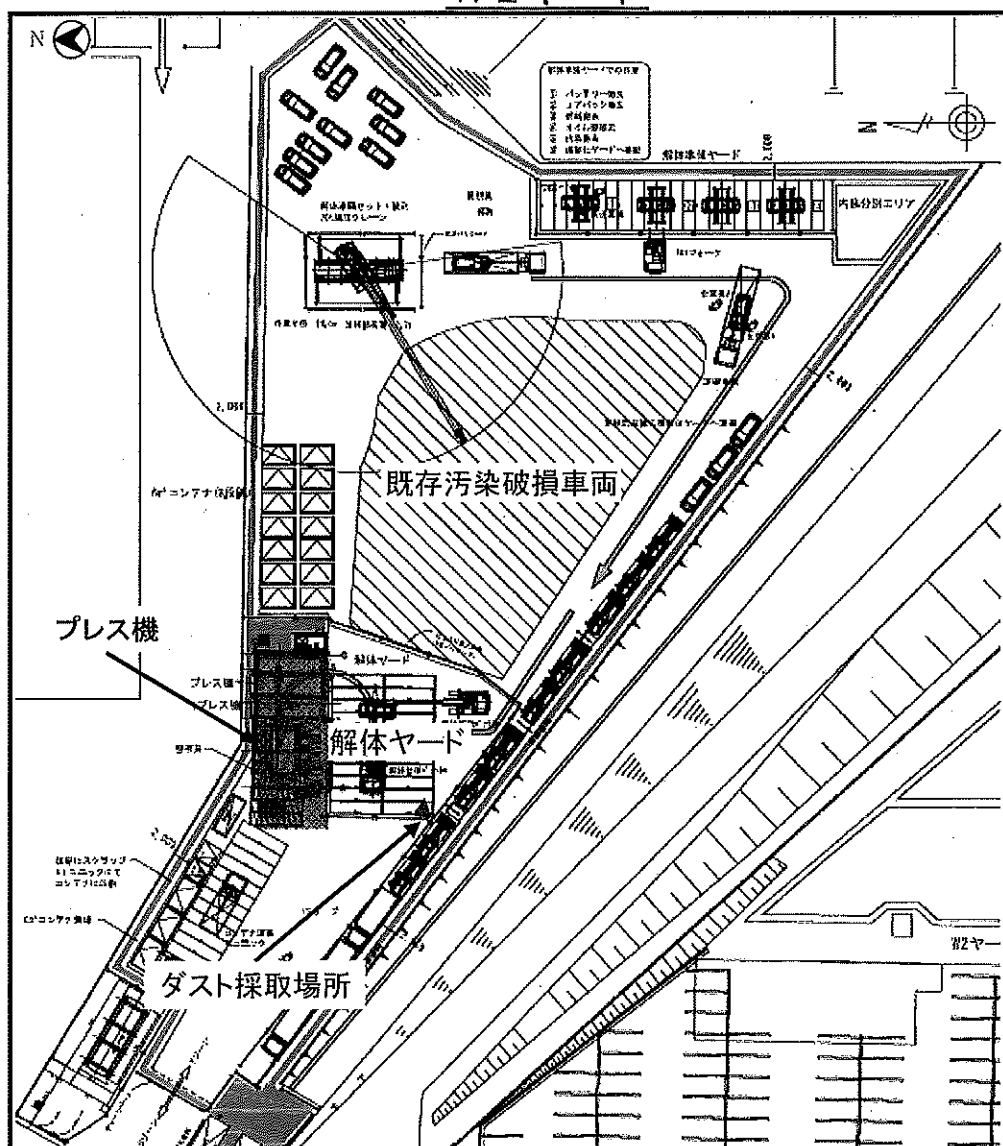
測定条件

・当該解体車両の表面線量率は0.10mSv/h

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

W1ヤード

平面図



ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-496
 Kd= 8.12E-8 Bq/cm³・cpm
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=9.0E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

No	Gross (cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	9:40 ~ 9:50	作業準備	北東	●
▲	600	0	LTD	10:12 ~ 10:22	車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ☐スミア☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-496,F1-DSH-30

作業内容

車両解体(中線量の車両)

(換算定数)

—

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 3 月 27 日

8 時 45 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

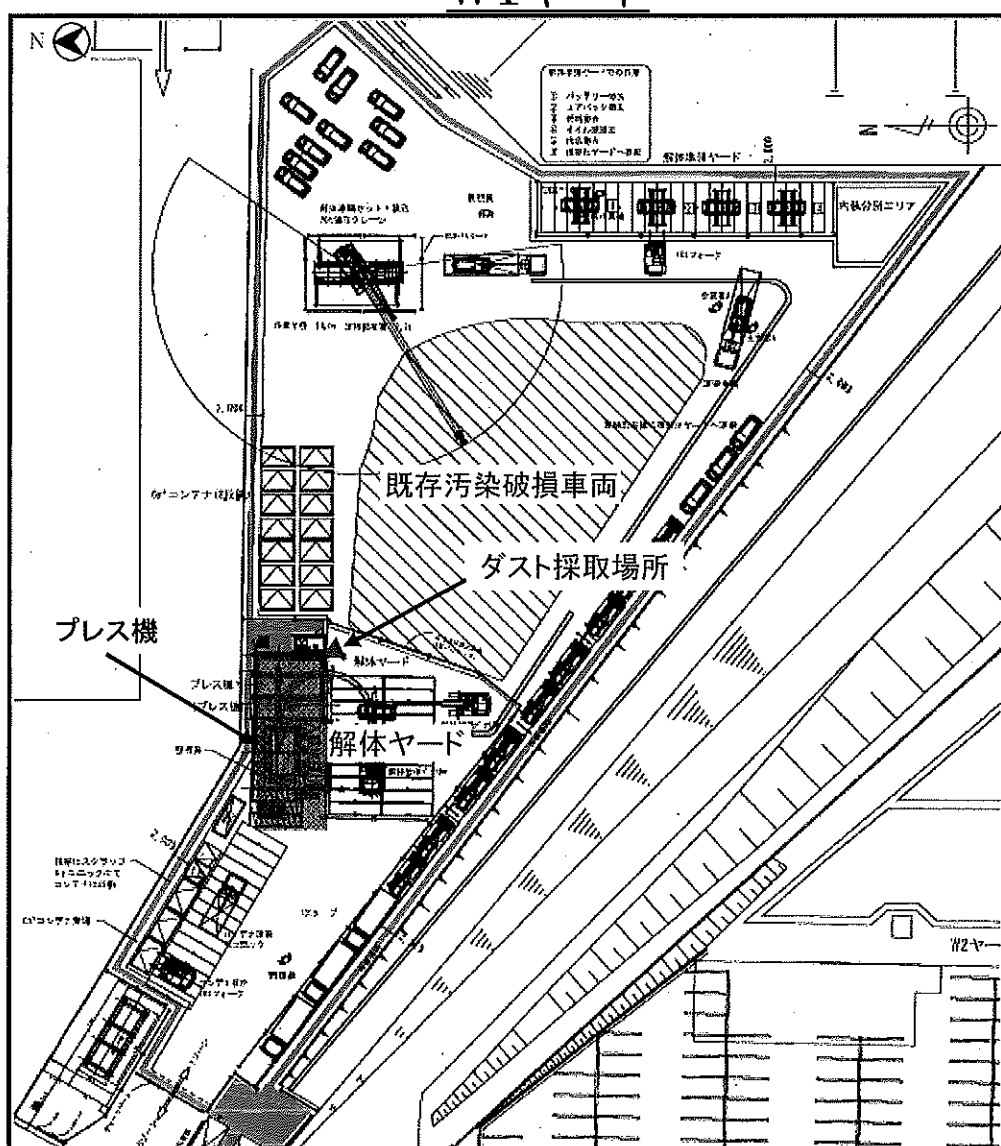
・当該解体車両の表面線量率は0.10mSv/h

・本日は天候が雪の為、プレス機建屋の軒下でダスト採取実施

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

W1ヤード

平面図



ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-496
 Kd= 8.12E-8 Bq/cm³・cpm
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=9.0E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	8:45 ~ 8:55	作業準備	無風	—
▲	600	0	LTD	9:10 ~ 9:20	車両解体	無風	—

放射線管理記録

責任者

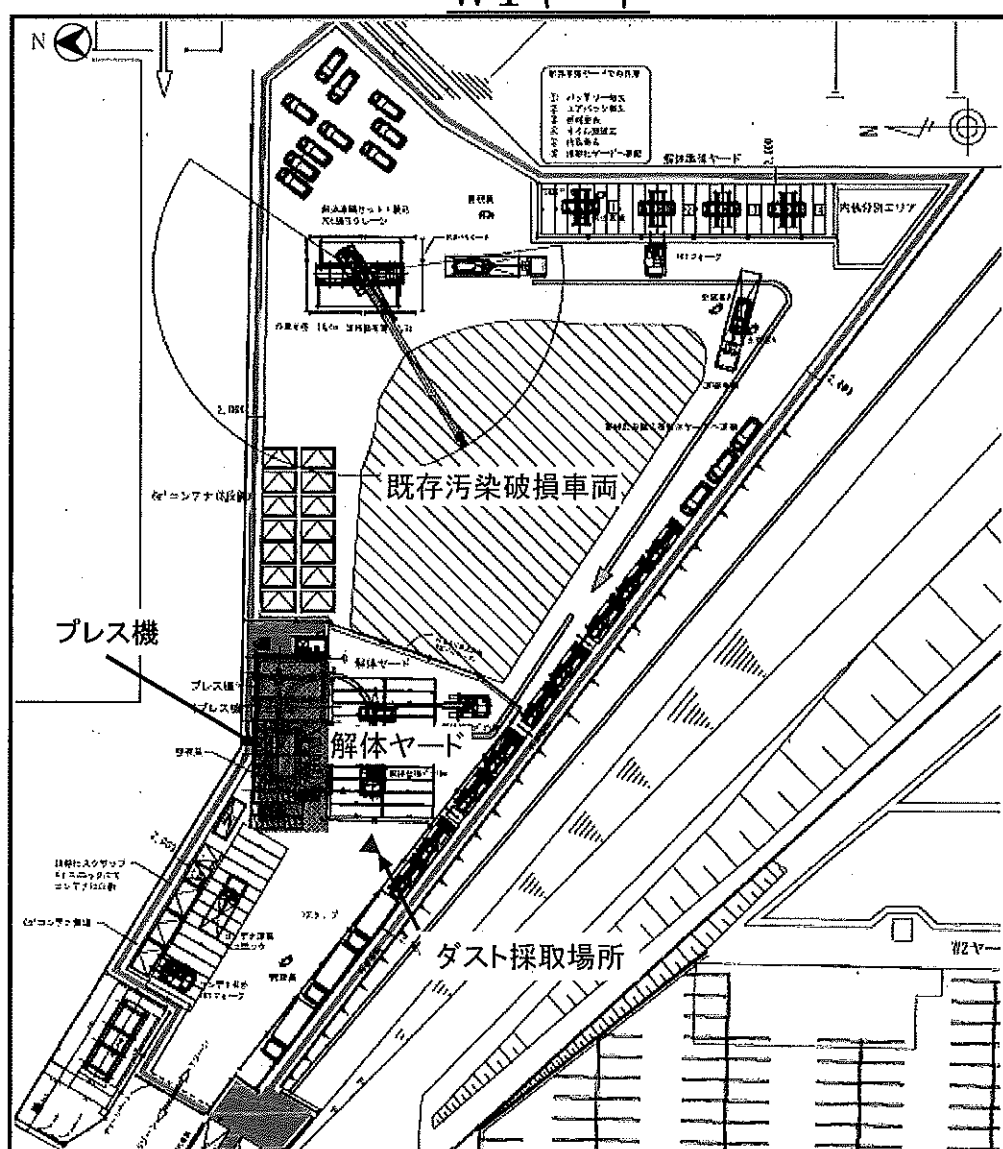
担当者

作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト
RWA No	B1610V	件名コード:	—	測定者	
測定場所	W1ヤード	コード	#B FL — —	測定器	F1-GMAD-496,F1-DSH-30
作業内容 (測定目的)	車両解体(中線量の車両) (上記作業時のダスト測定)	コード	—	(換算定数)	—
測定日時	平成29年 3月 28日	7時 54分 ~		区域区分	Yゾーン
測定条件	・当該解体車両(2台)の表面線量率は0.10mSv/h、0.25mSv/hであった。				

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

W1ヤード

平面図



ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-496
 Kd= 8.12E-8 Bq/cm³・cpm
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=9.0E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	7:54 ~ 8:04	作業準備	無風	—
▲	600	0	LTD	8:11 ~ 8:21	車両解体	無風	—

放射線管理記録

責任者

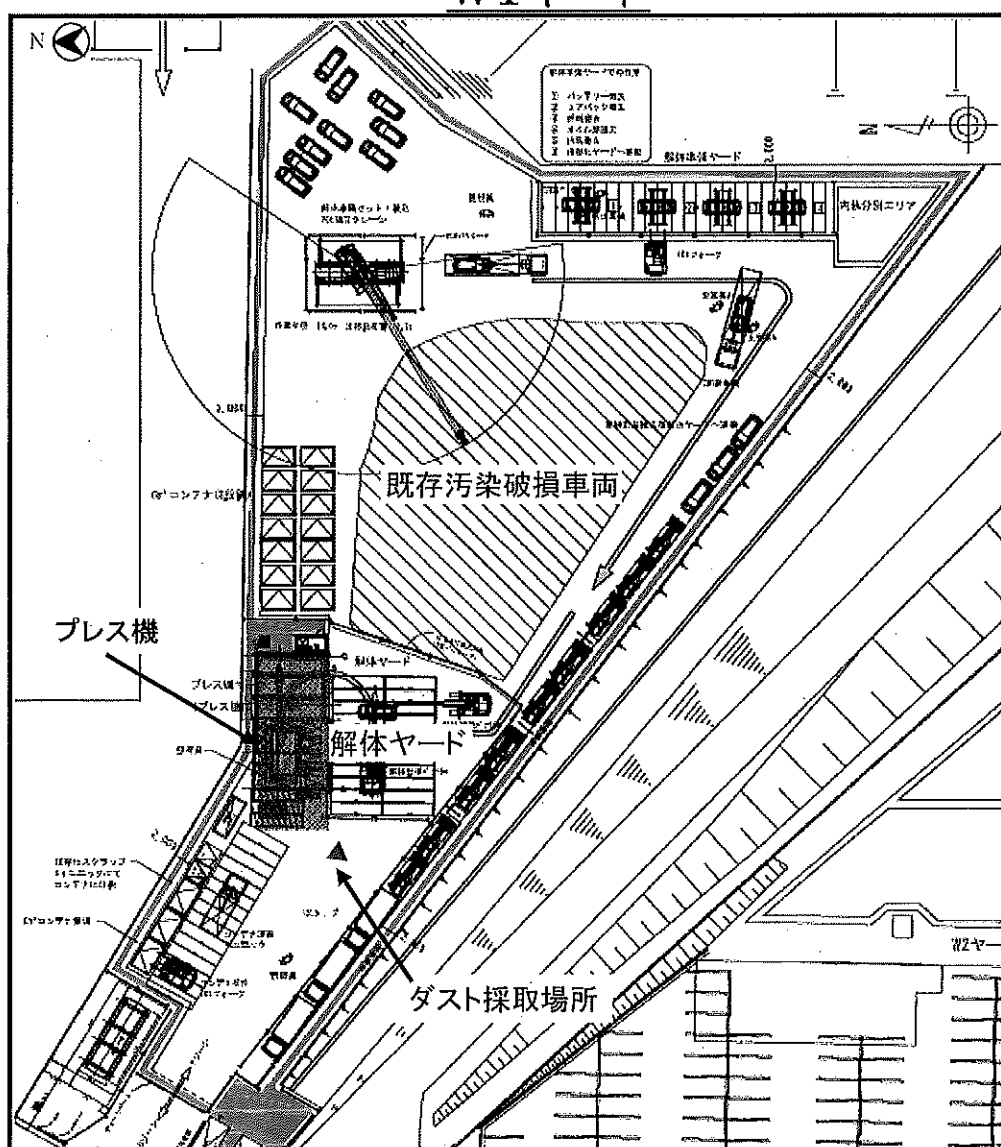
担当者

作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト
RWA No	B1610V	件名コード:	—	測定者	
測定場所	W1ヤード	コード	#B FL — —	測定器	F1-GMAD-496, F1-DSH-30
作業内容	車両解体(中線量の車両)	コード	—	(換算定数)	—
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)			区域区分	Yゾーン
測定日時	平成29年 3月 29日	7時 59分 ~		防護装備	Y装備
測定条件	・当該解体車両(2台)の表面線量率は0.10mSv/h、0.25mSv/hであった。				

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

W1ヤード

平面図



ダストデータ (レートメータ: 時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-496
 $K_d = 8.12 \times 10^{-8} \text{ Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$
 $BC = 600 \text{ cpm}$ 補正係数 = 0.69
 $LTD = 9.0 \times 10^{-6} \text{ Bq/cm}^3$ (net 161cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	7:59 ~ 8:09	作業準備	無風	—
▲	600	0	LTD	8:17 ~ 8:27	車両解体	無風	—

放射線管理記録

責任者

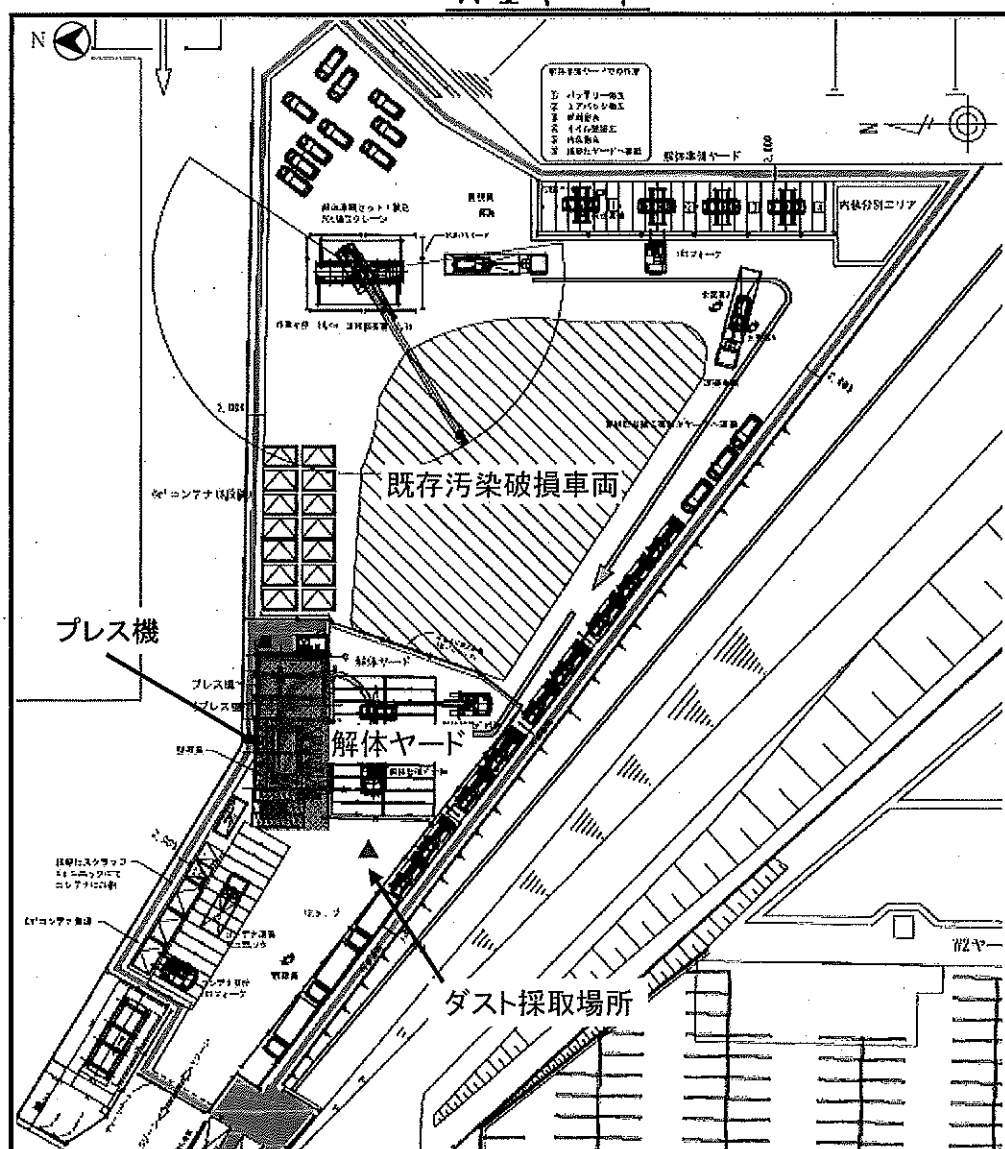
担当者

作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト
RWA No	B1610V	件名コード	—	測定者	
測定場所	W1ヤード	コード	#B FL — —	測定器	F1-GMAD-496, F1-DSH-30
作業内容	車両解体(中線量の車両)	コード	—	(換算定数)	—
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)	コード	—	区域区分	Yゾーン
測定日時	平成29年 3月 30日	8時 02分 ~		防護装備	Y装備
測定条件	・当該解体車両(1台)の表面線量率は0.25mSv/hであった。				

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

W1ヤード

平面図



ダストデータ (レートメータ: 時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-496
 Kd= 8.12E-8 Bq/cm³・cpm
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=9.0E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲ 600	0	0	LTD	8:02 ~ 8:12	作業準備	東	●
▲ 600	0	0	LTD	8:25 ~ 8:35	車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-496,F1-DSH-30

作業内容

車両解体(中線量の車両)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

(換算定数)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 3 月 31 日

8 時 06 分 ~

防護装備

Y装備

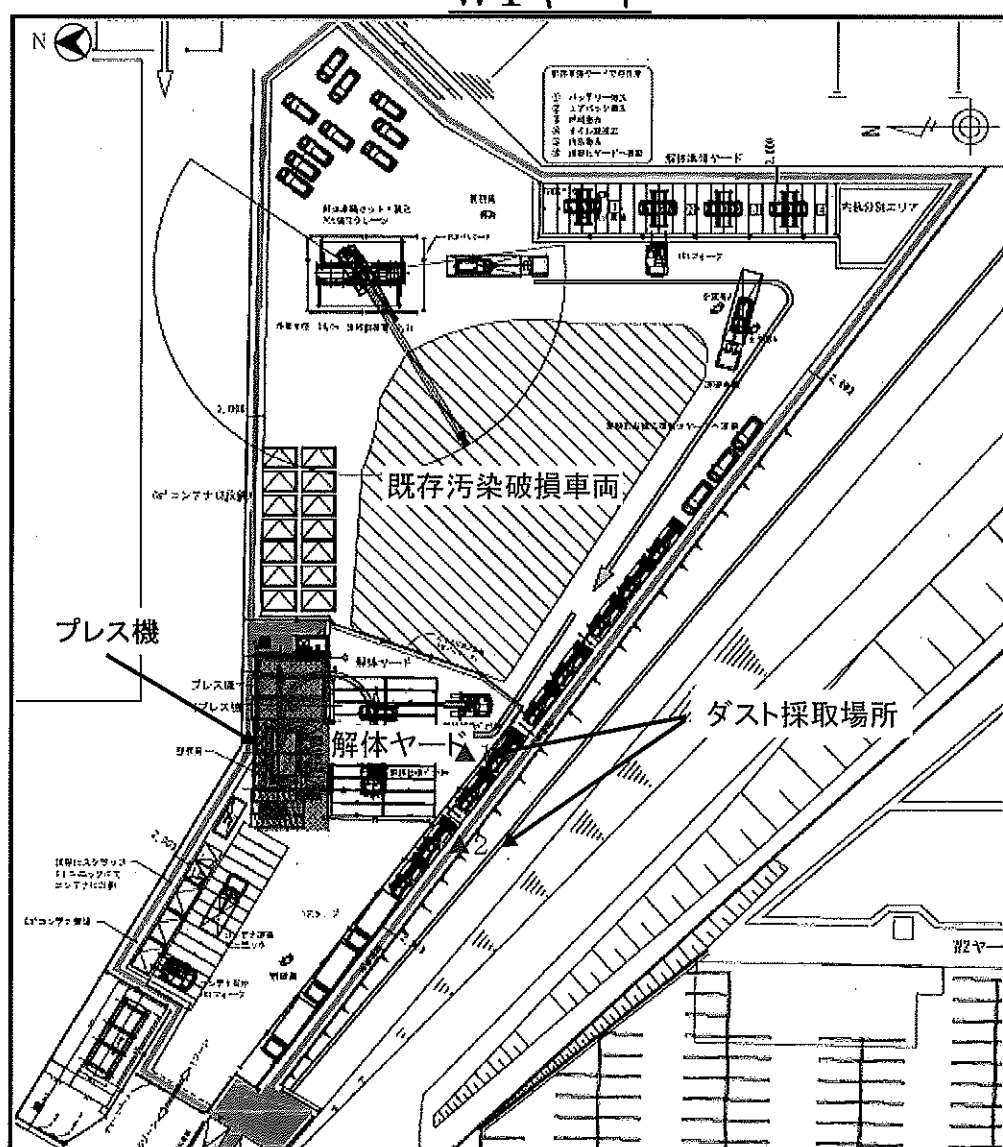
測定条件

・当該解体車両(1台)の表面線量率は0.25mSv/hであった。

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

W1ヤード

平面図



ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-496
 Kd= 8.12E-8 Bq/cm³・cpm
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=9.0E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲1	600	0	LTD	8:06 ~ 8:16	作業準備	北	●
▲2	600	0	LTD	9:41 ~ 9:51	車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-496,F1-DSH-30

作業内容

車両解体(中・高線量車両)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

—

(換算定数)

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年4月3日

8時03分～

防護装備

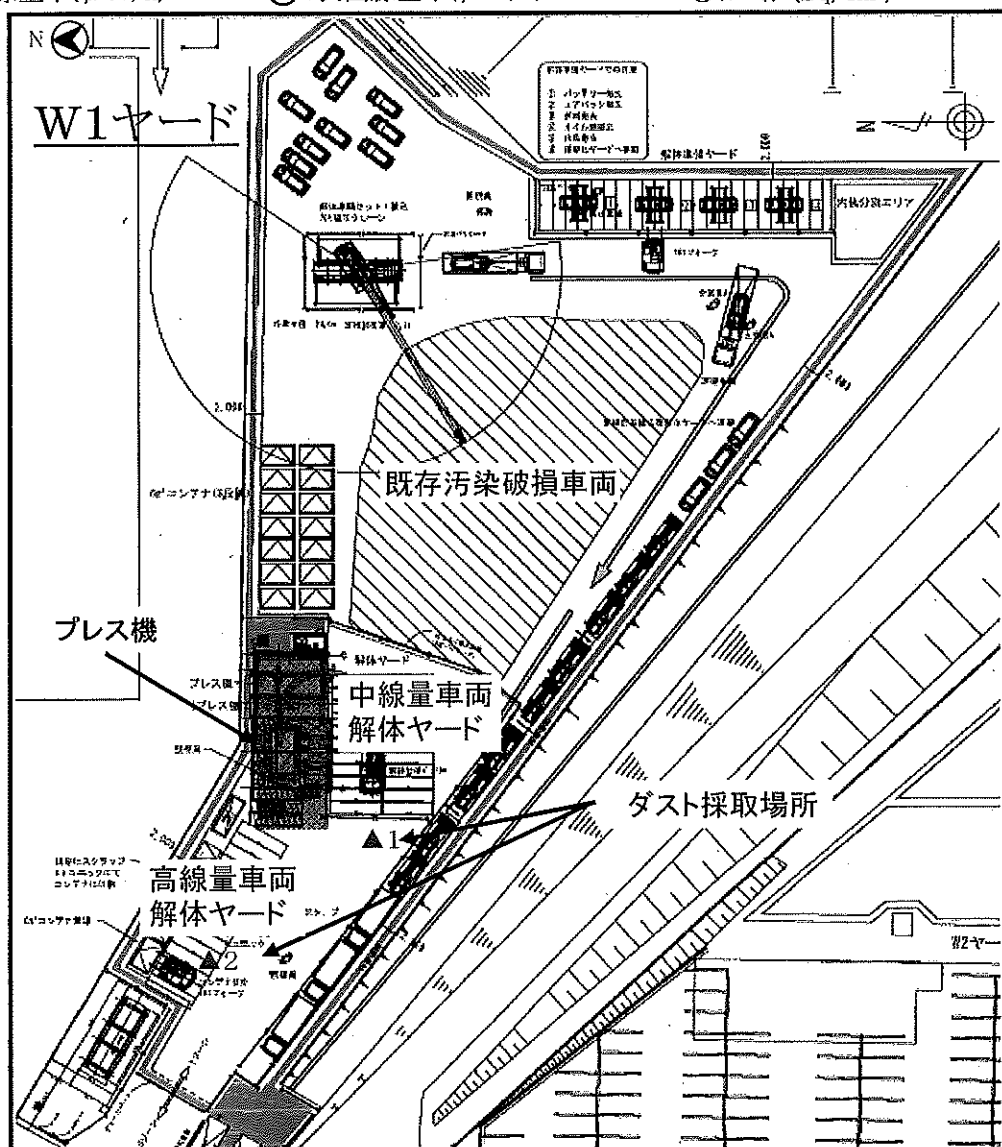
Y装備

測定条件

・当該解体車両(2台)の表面線量率は0.10mSv/hと3.0mSv/hであった。

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

平面図



ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)

測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-496

Kd= 8.12E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 600 cpm 補正係数= 0.69

LTD=9.0E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲1	600	0	LTD	8:03 ~ 8:13	作業準備	東	●
▲1	600	0	LTD	9:22 ~ 9:32	中線量車両解体	東	●
▲2	600	0	LTD	10:06 ~ 10:16	高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-496, F1-DSH-30

作業内容

車両解体(高線量車両)

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年4月4日

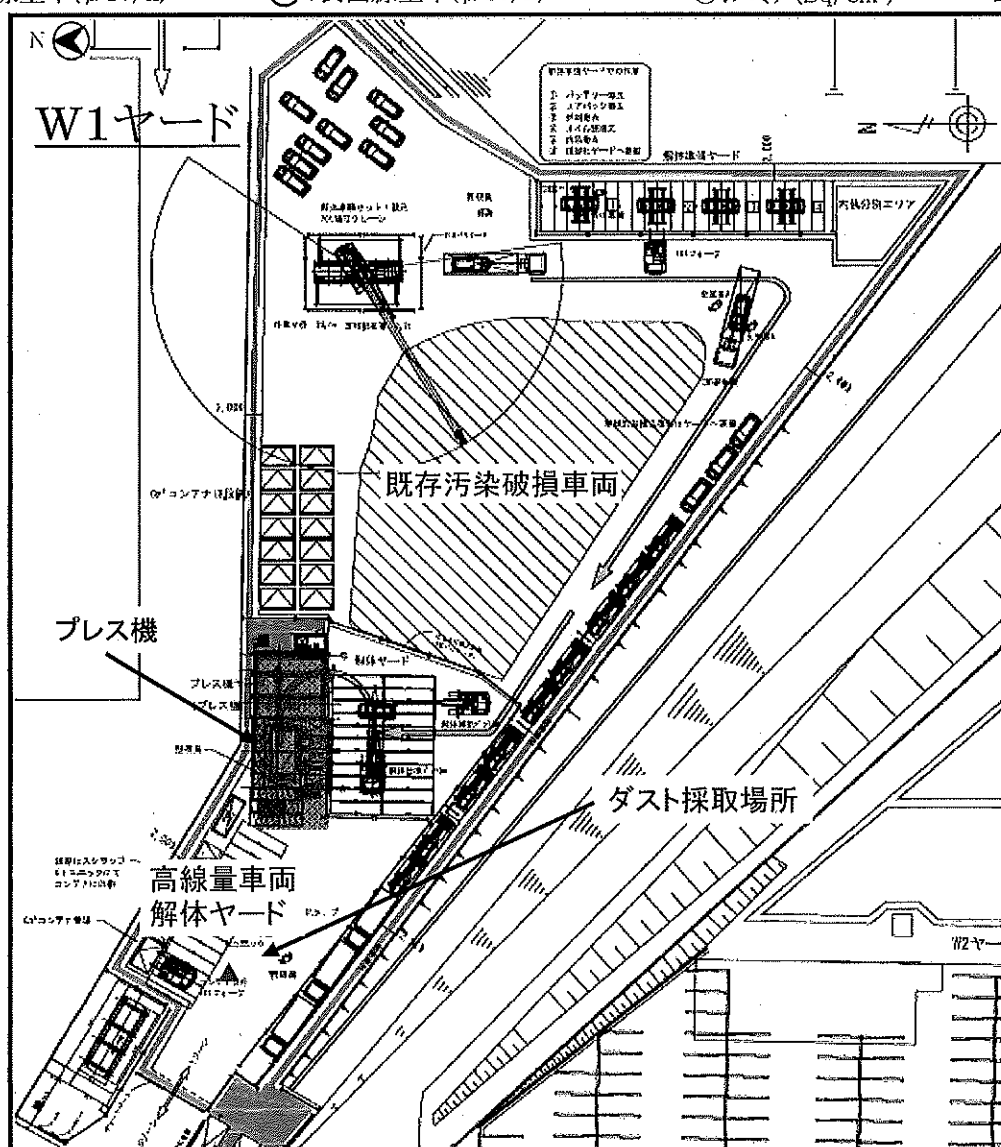
8時14分～

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両(1台)の表面線量率は3.0mSv/hであった。

×: 空間線量率(μ Sv/h)⊗: 表面線量率(μ Sv/h)○: スミア(Bq/cm²)▲: ダスト(Bq/cm³)

平面図

ダストデータ (レートメータ: 時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-496
 Kd= 8.12E-8 Bq/cm³・cpm
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=9.0E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	8:14 ~ 8:24	作業準備	東	●
▲	600	0	LTD	8:38 ~ 8:48	高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ☐スミア☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-30

作業内容

車両解体(高線量車両)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

(換算定数)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年4月5日

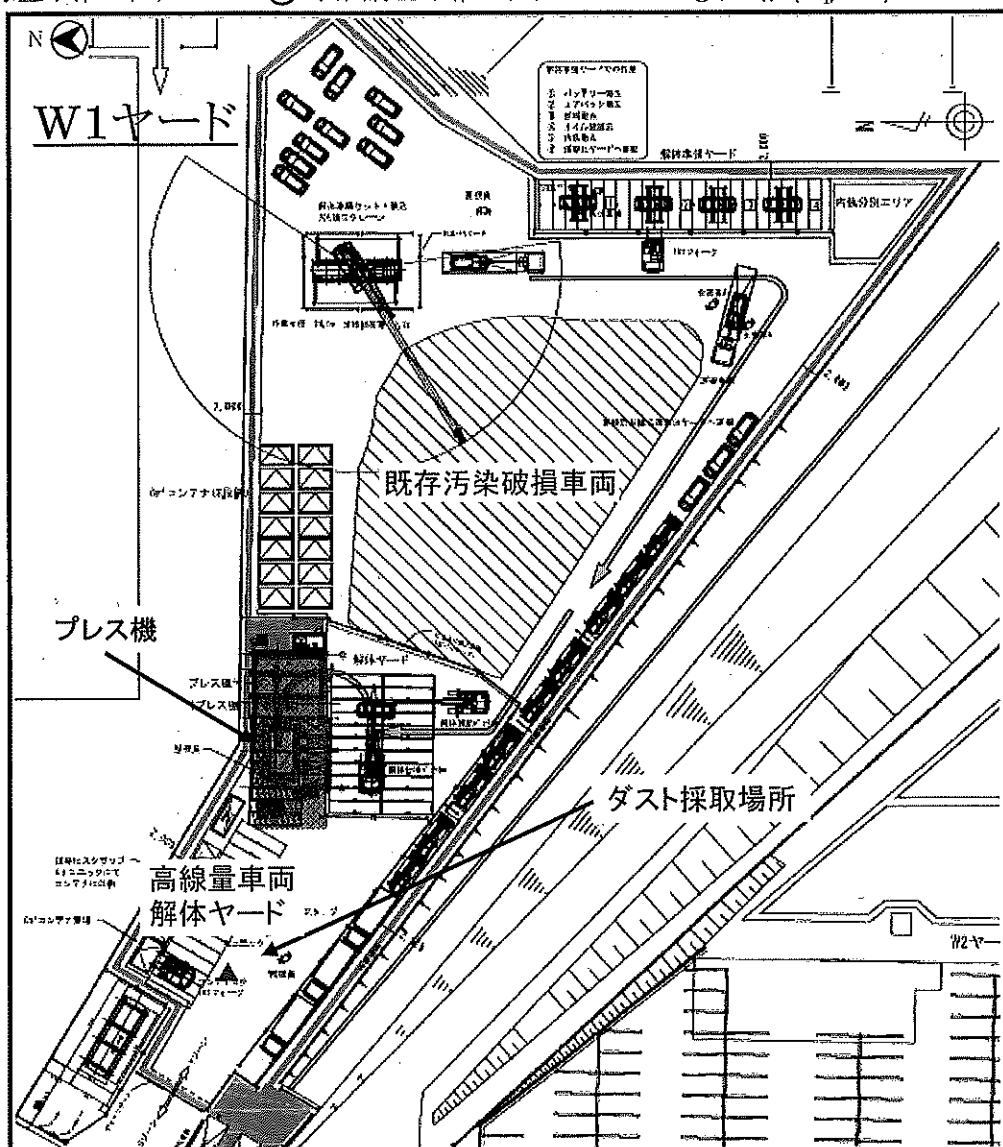
8時04分～

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両(1台)の表面線量率は3.0mSv/hであった。

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

ダストデータ (レートメータ: 時定数10秒)

測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³・cpm

BG= 600 cpm 補正係数= 0.69

LTD=8.5E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	8:04 ~ 8:14	作業準備	東	●
▲	600	0	LTD	8:55 ~ 9:05	高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目 ☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No B1610V

件名コード: —

測定者

測定場所 W1ヤード

コード #B FL

測定器 F1-GMAD-511, F1-DSH-30

作業内容 車両解体(高線量車両)

(換算定数)

(測定目的) (上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時 平成29年4月6日

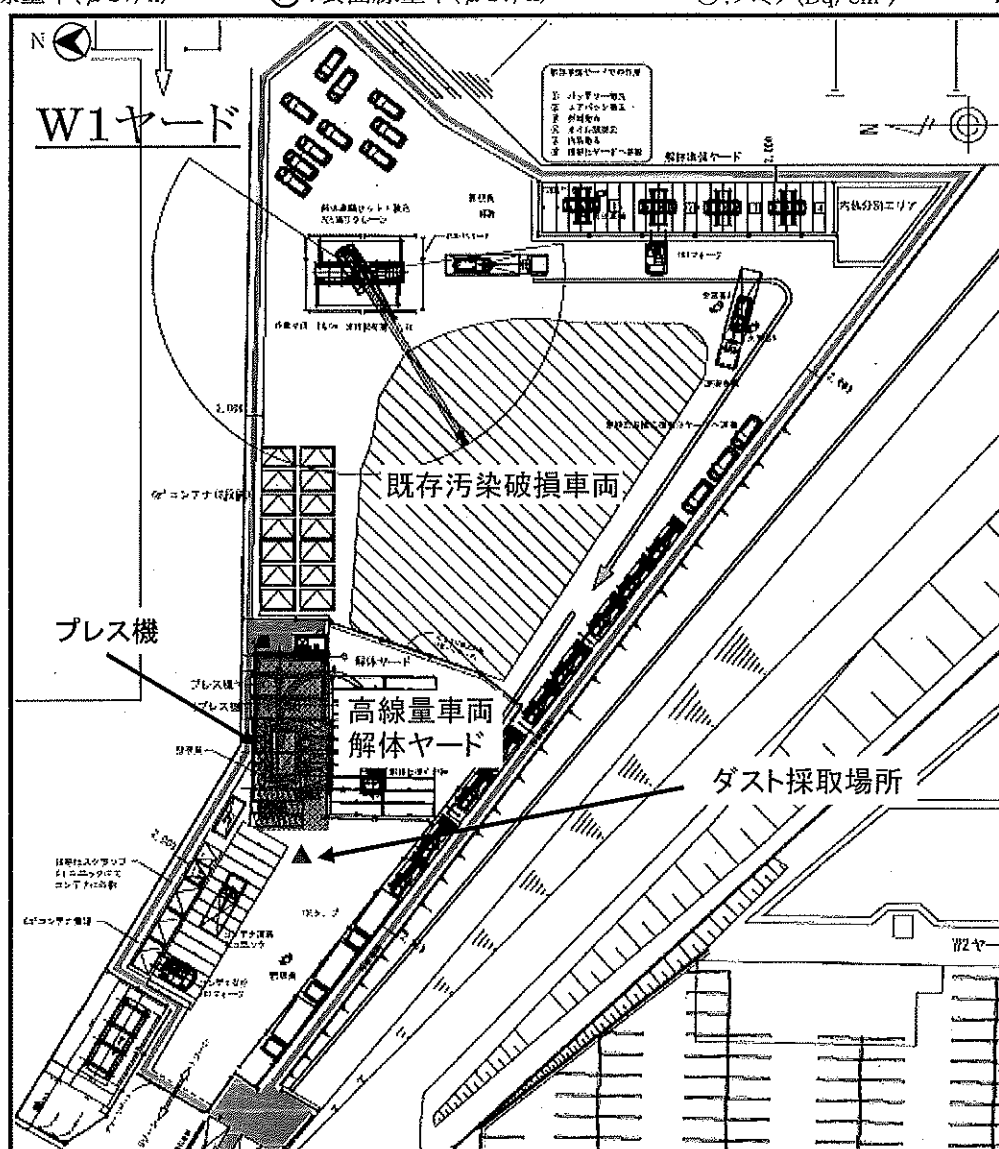
8時04分～

防護装備

Y装備+アノラック

測定条件

・当該解体車両(1台)の表面線量率は3.0mSv/hであった。

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レポート:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511
 Kd= 7.66E-8 $\text{Bq}/\text{cm}^3 \cdot \text{cpm}$
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=8.5E-6 Bq/cm^3 (net 161cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm^3	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲ 600	0	LTD		8:04 ~ 8:14	作業準備	南東	●
▲ 300	200	1.1E-5		11:55 ~ 12:05	高線量車両解体	南東	●
▲ 600	0	LTD		12:12 ~ 12:22	高線量車両解体、片付け	南東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-30

作業内容

車両解体(高線量車両)

コード

—

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年4月7日

8時25分～

防護装備

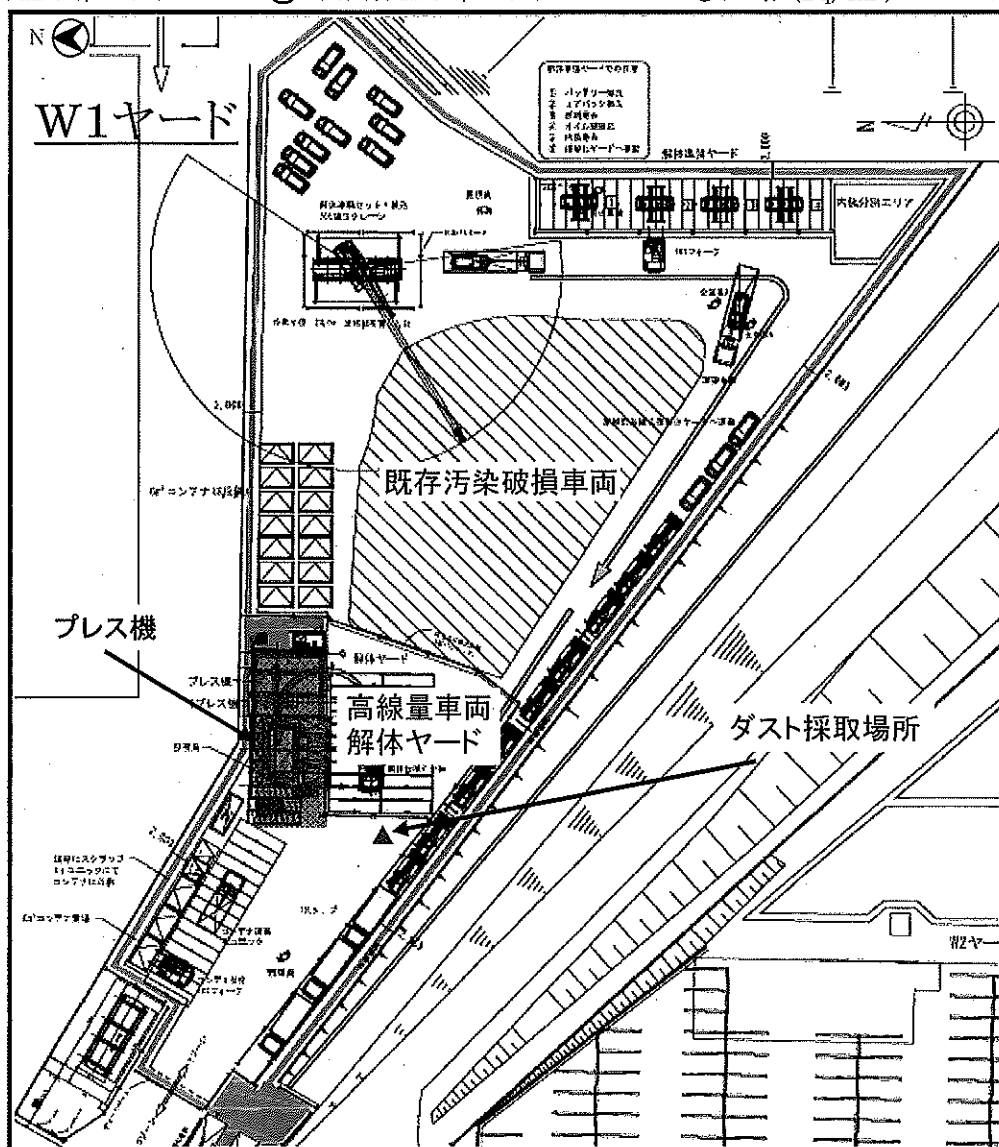
Y装備+アノラック

測定条件

・当該解体車両(1台)の表面線量率は3.0mSv/hであった。

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

平面図



ダストデータ (レポート:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511
 Kd= 7.66E-8 Bq/cm³・cpm
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=8.5E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	8:25 ~ 8:35	作業準備	東	●
▲	600	0	LTD	9:05 ~ 9:15	高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目 ☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所 W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-30

作業内容 車両解体(高線量車両)

(測定目的) (上記作業時のダスト測定)

(換算定数)

区域区分

Yゾーン

測定日時 平成29年 4 月 8 日

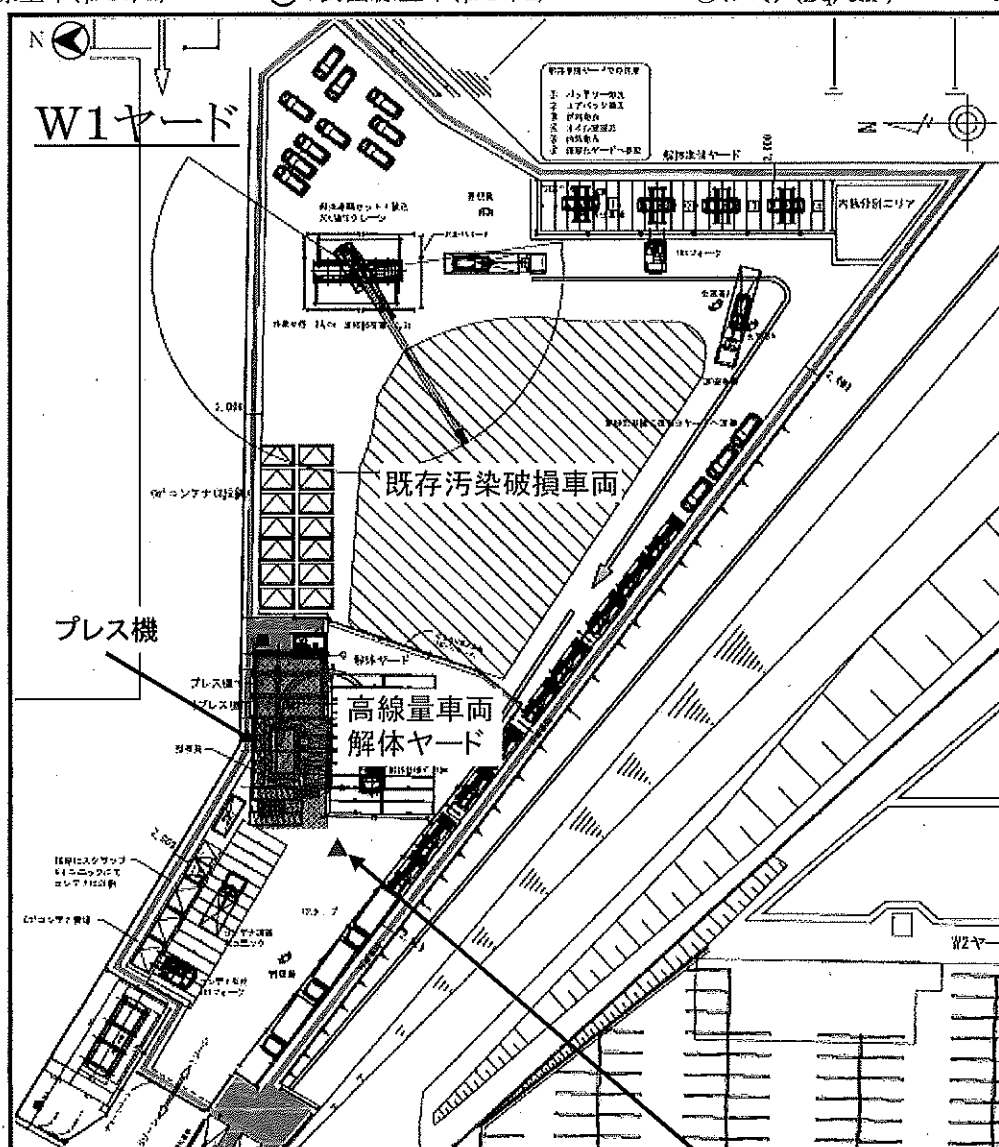
7 時 41 分 ~

防護装備

Y装備+アノラック

測定条件

・当該解体車両(1台)の表面線量率は3.0mSv/hであった。

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

平面図

ダストデータ (レポート: 時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511
 Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm
 BG= 600 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=8.5E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

ダスト採取場所

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	600	0	LTD	7:41 ~ 7:51	作業準備	南東	●
▲	600	0	LTD	8:02 ~ 8:12	高線量車両解体	南東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-30

作業内容

車両解体(高線量車両)

コード

—

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年4月10日

7時49分～

防護装備

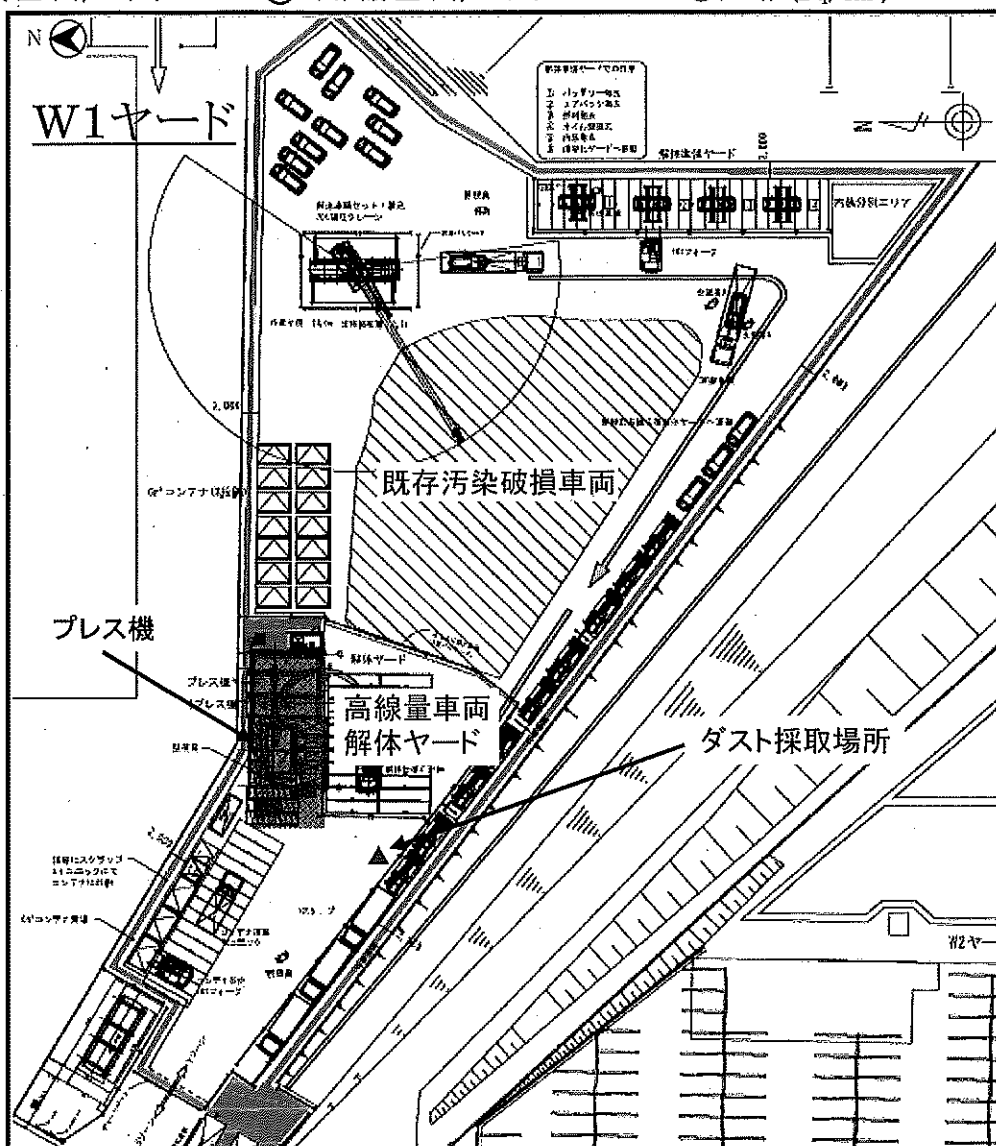
Y装備+アノラック

測定条件

・当該解体車両(1台)の表面線量率は3.0mSv/hであった。

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

平面図



ダストデータ (レポート:時定数10秒)

測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³・cpm

BG= 600 cpm 補正係数= 0.69

LTD=8.5E-6Bq/cm³ (net 161cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲ 600	0	LTD		7:49 ~ 7:59	作業準備	東	●
▲ 600	0	LTD		9:42 ~ 9:52	高線量車両解体	東	●

放射線管理記錄

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

測定者

測定場所

WIヤード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-30

作業内容

車両解体(中線量車両)

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 6 月 16 日

6 時 41 分 ~

防護裝備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中線量であった。

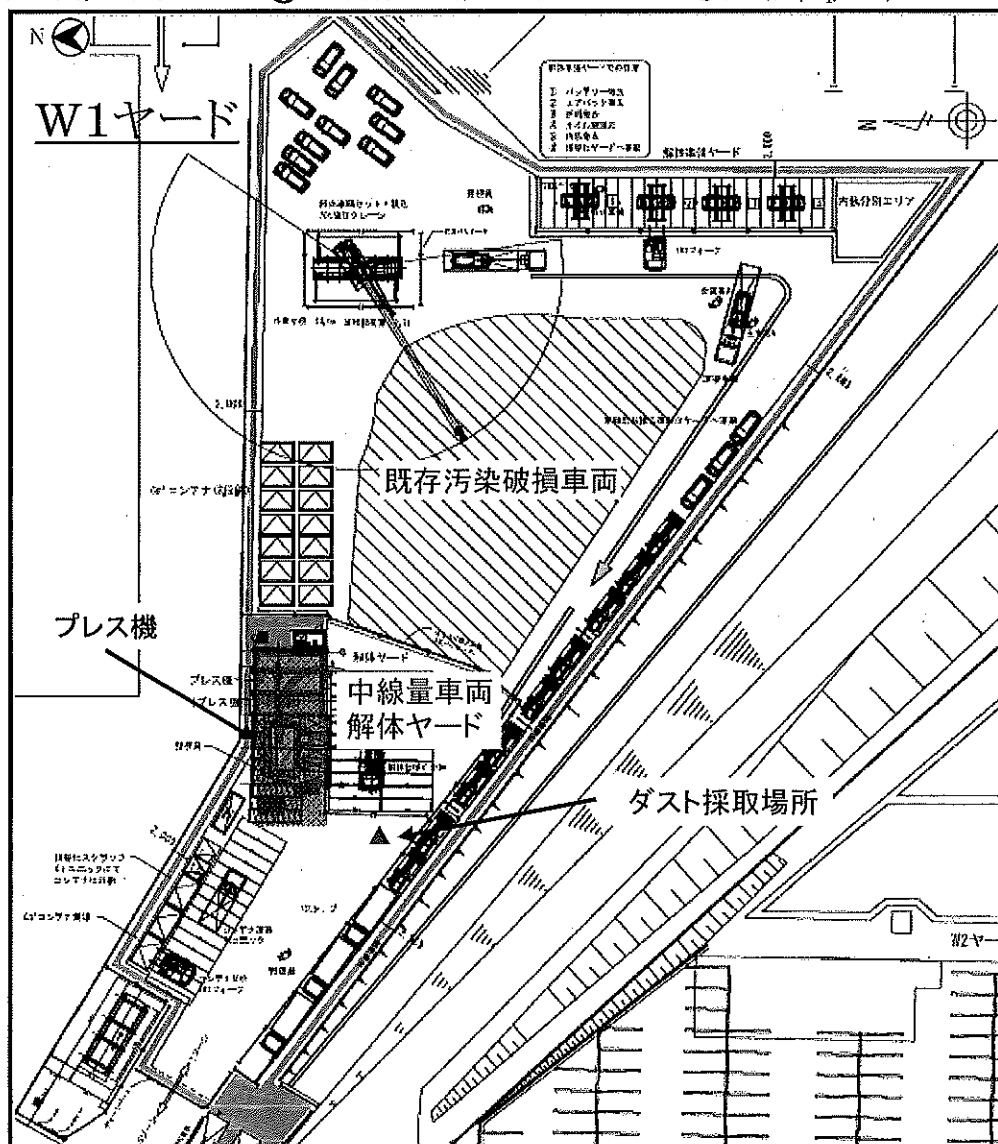
×:空間線量率(μ Sv/h)

⊗:表面線量率(μ Sv/h)

○:スミア(Bq/cm²)

▲:ダスト(Bq/cm³)

平面图



ダストデータ (レポート名:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511
 Kd= 7.66E-8 Bq/cm3・cpm
 BG= 150 cpm 補正係数= 0.69
 LTD=4.7E-6Bq/cm3 (net 88cpm)

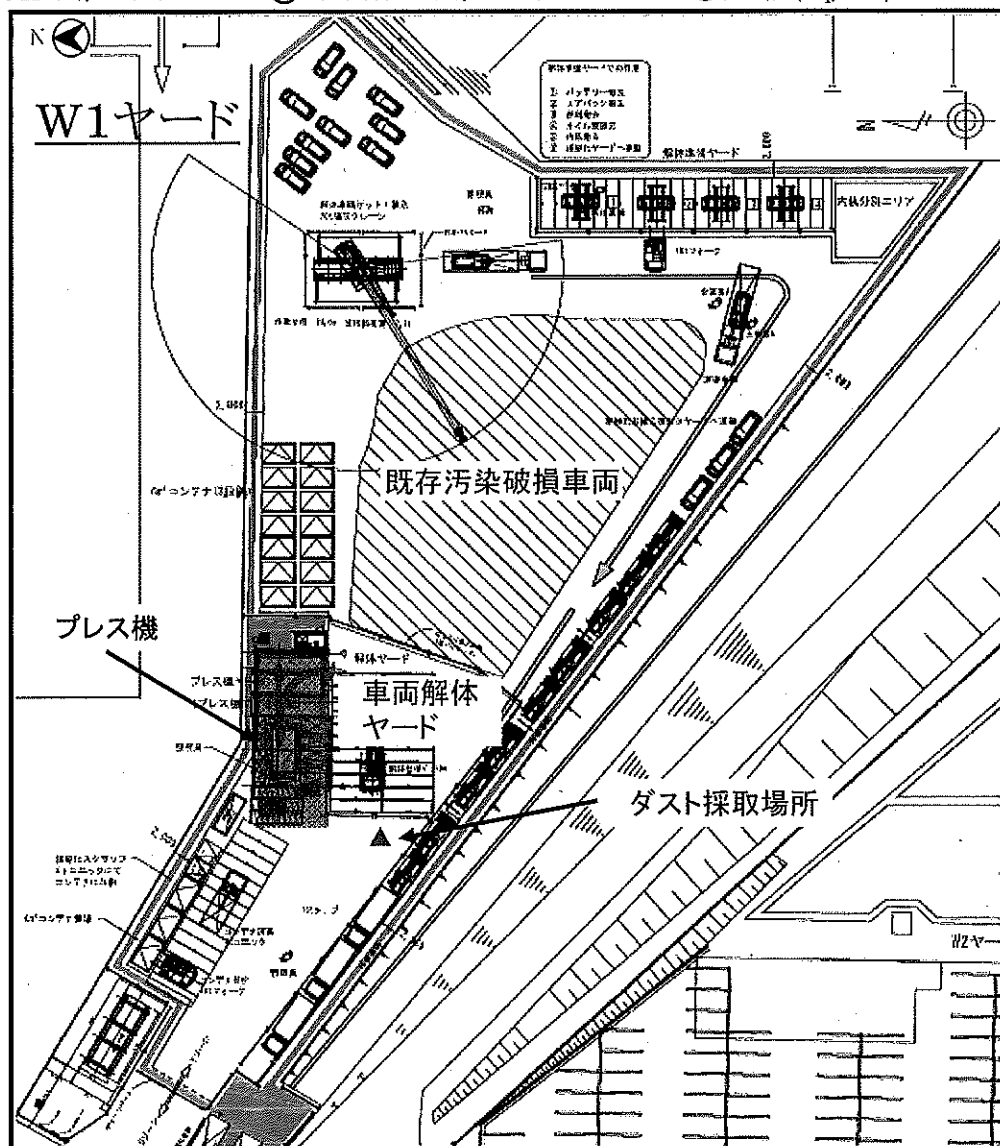
No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm3	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	180	30	LTD	6:41 ~ 6:51	作業準備	東	●
▲	180	30	LTD	7:12 ~ 7:22	中線量車間解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト
RWA No	B1610V	件名コード:	—	測定者	
測定場所	W1ヤード	コード	#B FL — —	測定器	F1-GMAD-511,F1-DSH-30
作業内容	車両解体	コード	—	(換算定数)	—
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)			区域区分	Yゾーン
測定日時	平成29年 6 月 20 日	7 時 00 分 ~		防護装備	Y装備
測定条件	・当該解体車両の表面線量率は中線量率であった。				

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レポート:時定数10秒)

測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.69

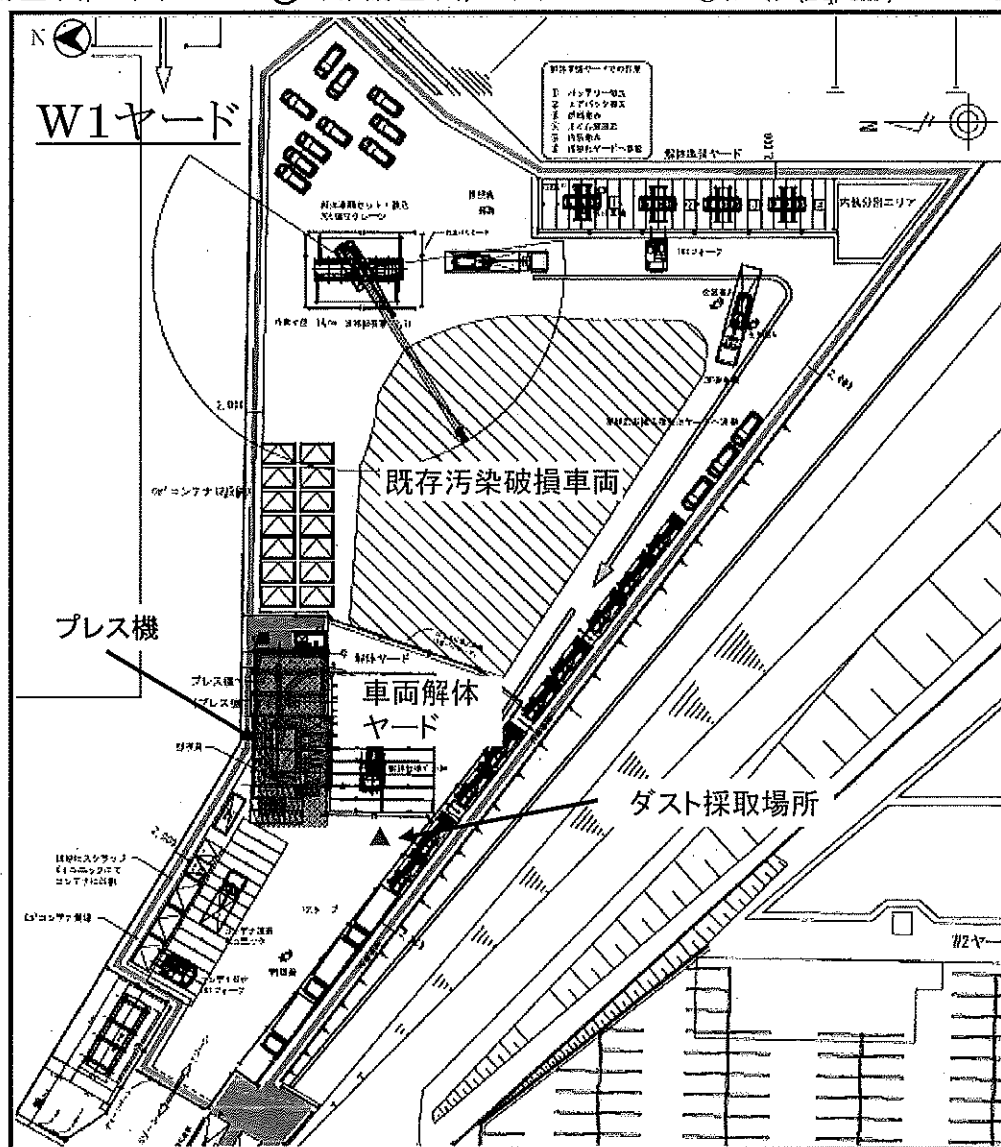
LTD=4.7E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	7:14 ~ 7:24	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	7:37 ~ 7:47	中線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者 担当者

作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト
RWA No	B1610V	件名コード:	—	測定者	
測定場所	W1ヤード	コード	#B FL	測定器	F1-GMAD-511,F1-DSH-30
作業内容	車両解体	コード	—	(換算定数)	—
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)	コード	—	区域区分	Yゾーン
測定日時	平成29年 6 月 26 日	7 時 30 分 ~		防護装備	Y装備
測定条件	・当該解体車両の表面線量率は中線量率であった。				

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

平面図

ダストデータ (レトメータ:時定数10秒)

測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511

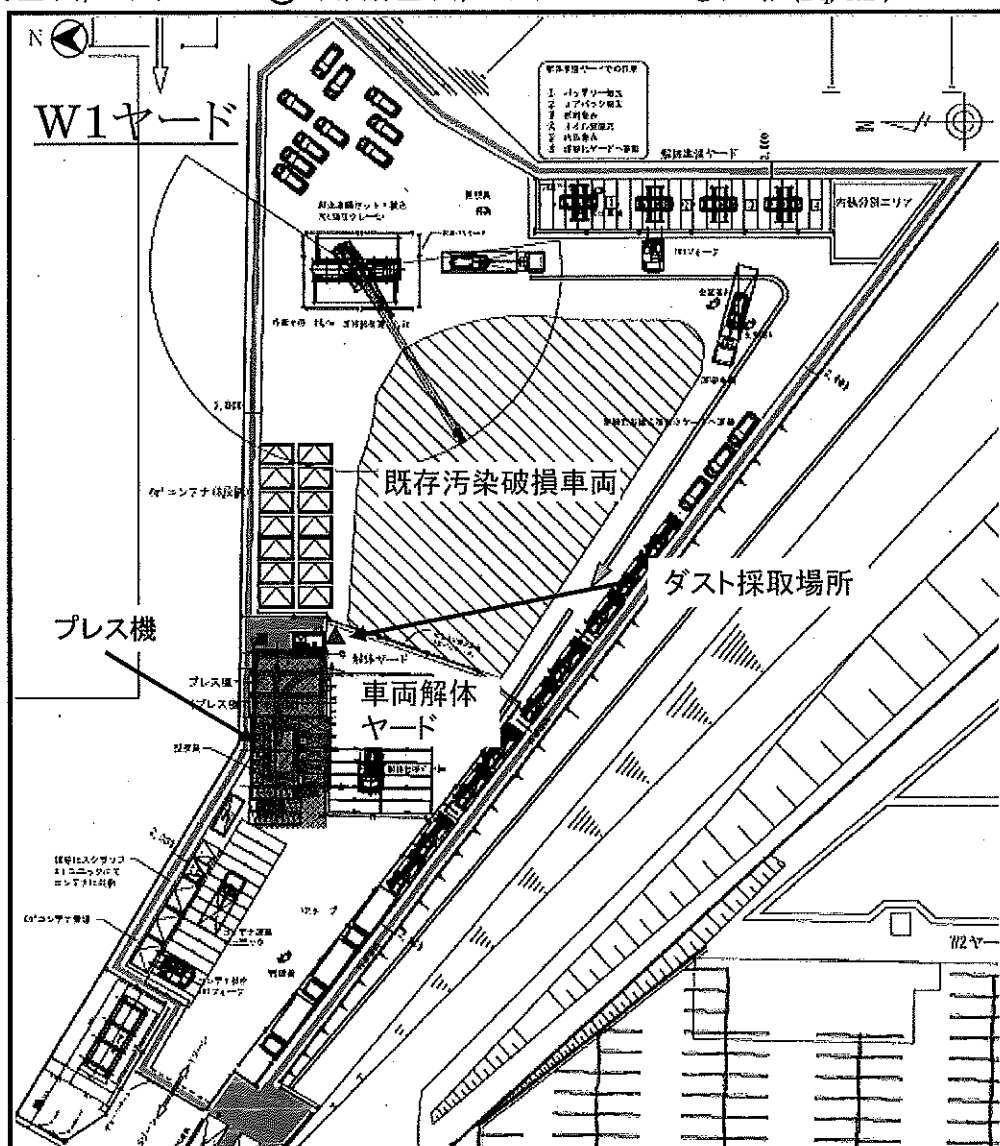
Kd= $7.66\text{E-}8 \text{ Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$

BG= 150 cpm 補正係数= 0.69

LTD= $4.7\text{B-}6\text{Bq/cm}^3$ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net(cpm)	Bq/cm3	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	7:27 ~ 7:37	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	7:51 ~ 8:01	中線量車両解体、分別	東	●

放射線管理記録				責任者	担当者
作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト
RWA No	B1610V	件名コード	—	測定者	
測定場所	W1ヤード	コード	#B FL — —	測定器	F1-GMAD-511,F1-DSH-30
作業内容	車両解体	コード	—	(換算定数)	—
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)	コード	—	区域区分	Yゾーン
測定日時	平成29年 7 月 3 日 10 時 30 分～			防護装備	Y装備
測定条件	・当該解体車両の表面線量率は中線量率であった。				

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)

測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.69

LTD=4.7E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	10:39 ~ 10:49	作業準備	西	●
▲	150	0	LTD	11:07 ~ 11:17	中線量車両解体、分別	西	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ☐スミア☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-30

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 7 月 5 日

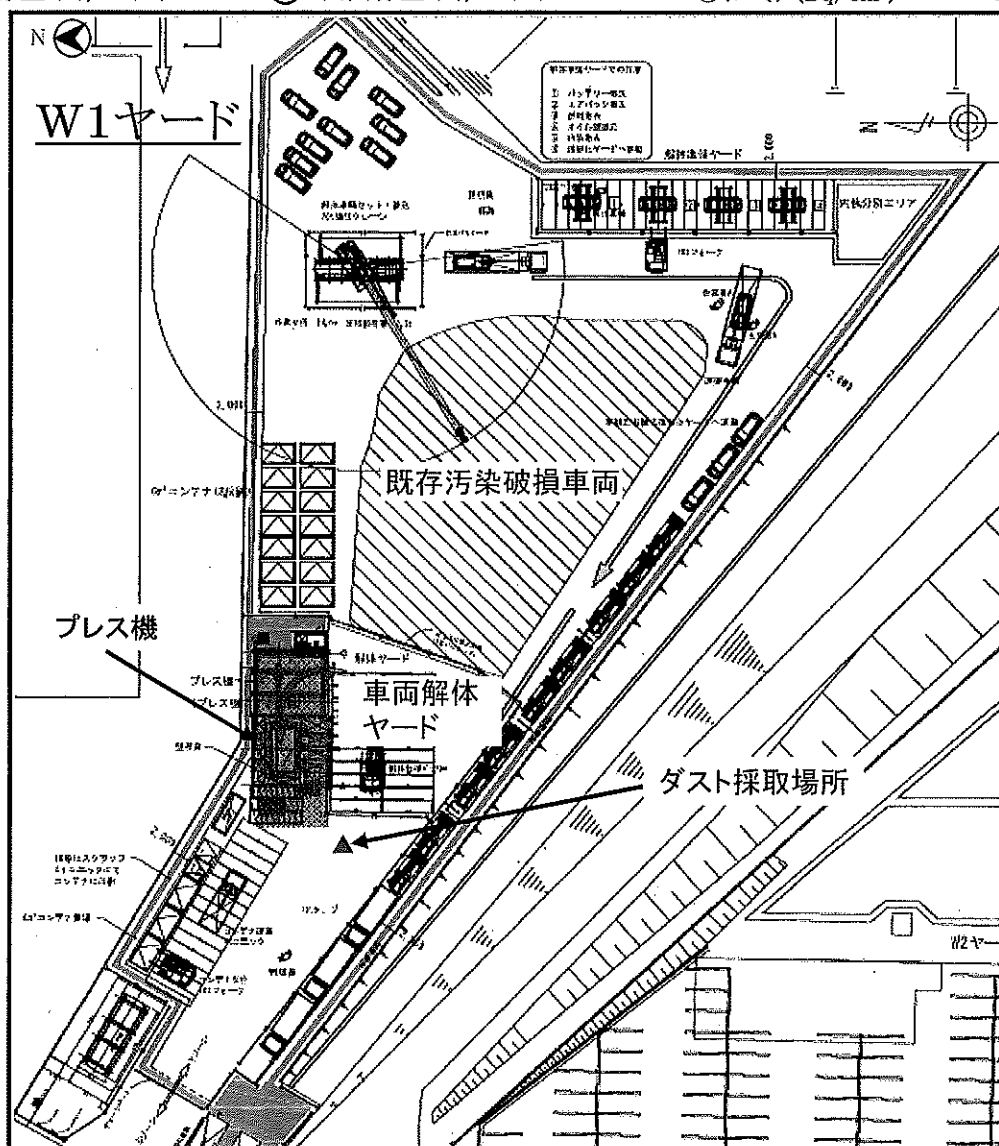
7 時 00 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レートメータ: 時定数10秒)

測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511

Kd= 7.66E-8 Bq/cm3・cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.69

LTD=4.7E-6Bq/cm3 (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm3	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	7:04 ~ 7:14	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	8:00 ~ 8:10	中・高線量車両解体、分別	東	●
▲	150	0	LTD	8:15 ~ 8:25	高線量車両解体、分別	東	●
▲	150	0	LTD	8:30 ~ 8:40	高線量車両解体、分別	東	●
▲	150	0	LTD	8:45 ~ 8:55	高線量車両解体、分別	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コート

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-30

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コート

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 7 月 6 日

7 時 00 分 ~

防護装備

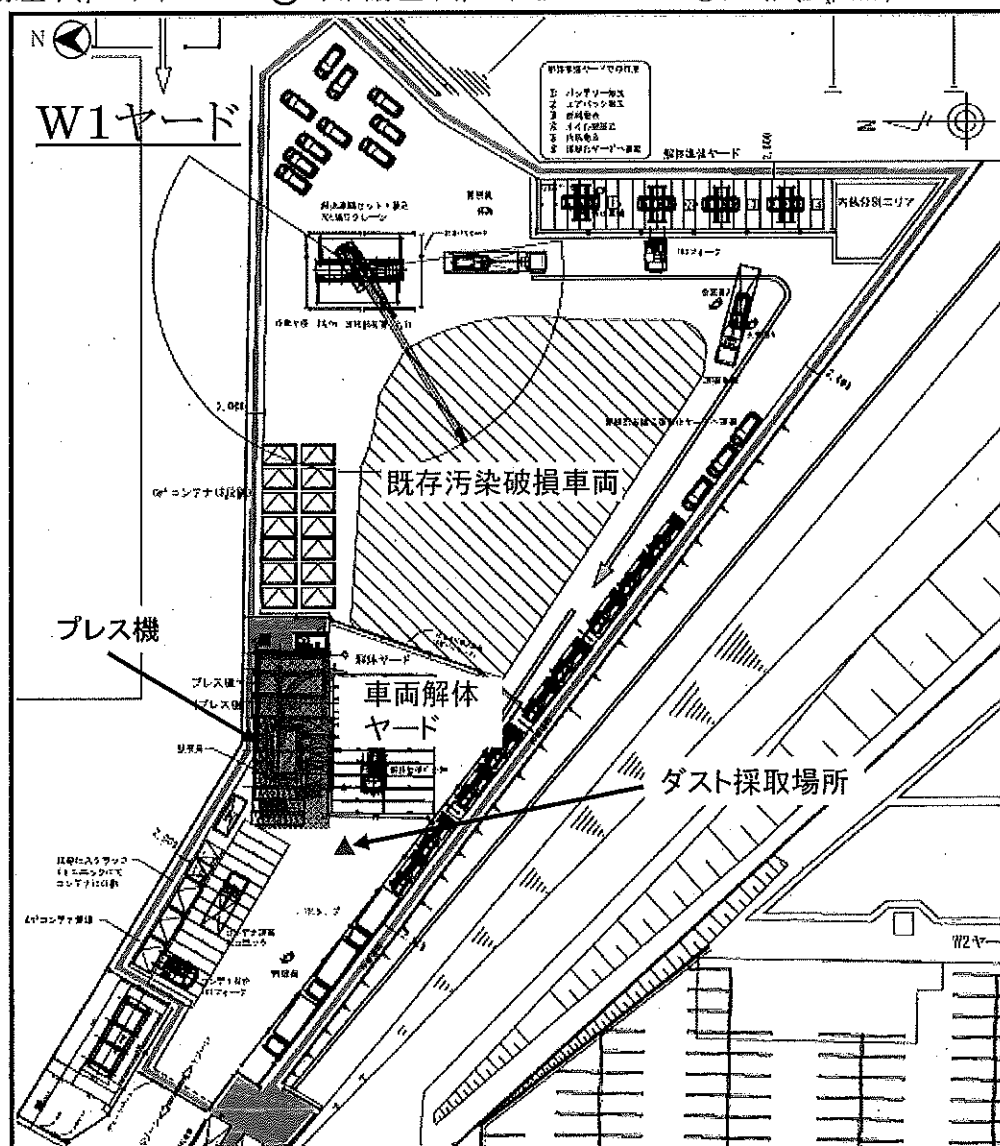
Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。

×: 空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗: 表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○: スミア(Bq/cm^2)▲: ダスト(Bq/cm^3)

平面図



ダストデータ (レポート: 時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511
 $K_d = 7.66\text{E-}8 \text{ Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$
 $\text{BQ} = 150 \text{ cpm}$ 補正係数 = 0.60
 $\text{LTD} = 4.7\text{E-}6 \text{ Bq/cm}^3$ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	7:52 ~ 8:02	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	8:22 ~ 8:32	中・高線量車両解体、分別	東	●
▲	150	0	LTD	8:35 ~ 8:45	中・高線量車両解体、分別	東	●
▲	150	0	LTD	8:49 ~ 8:59	中・高線量車両解体、分別	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-30

作業内容

車両解体

(換算定数)

—

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 7 月 7 日

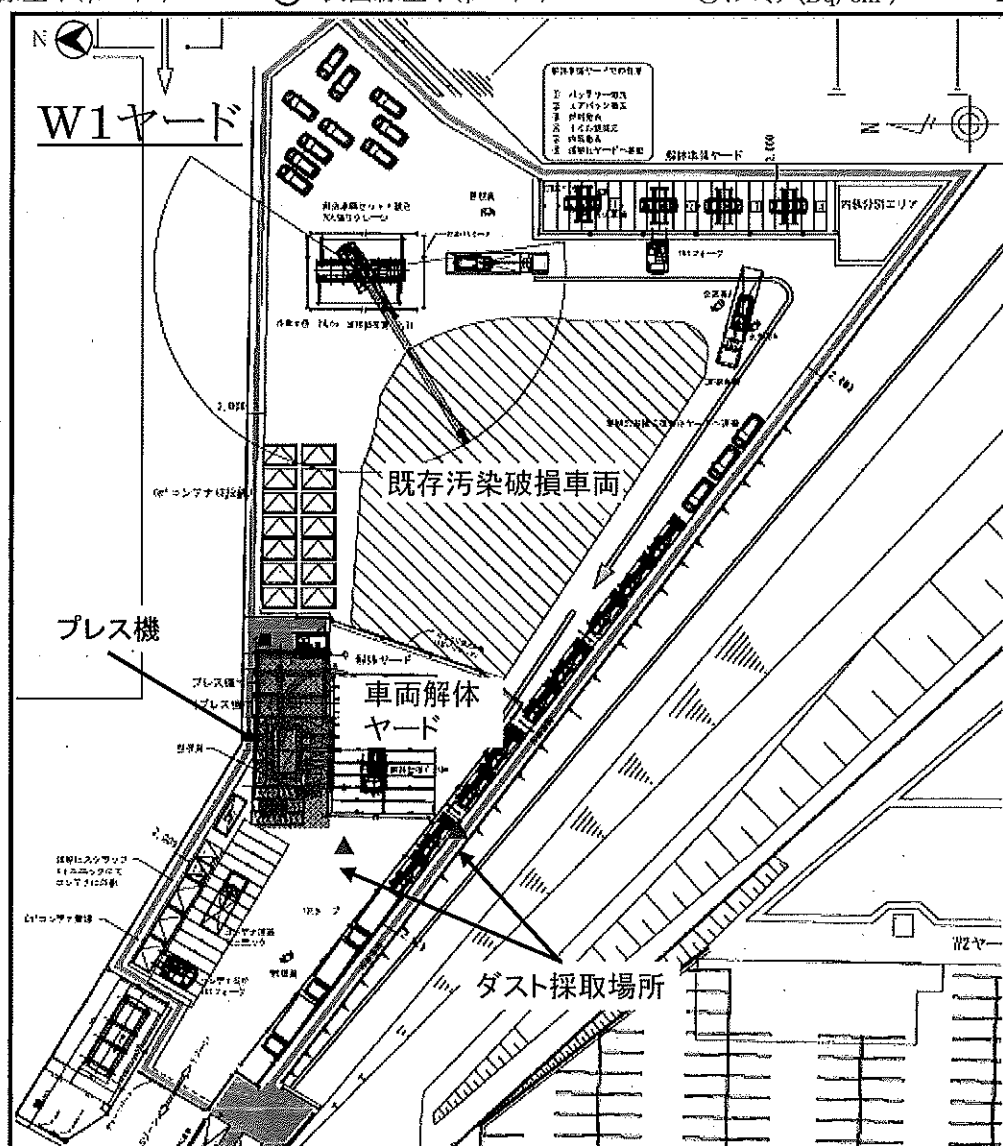
6 時 30 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は低・中・高線量率であった。

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

平面図

ダストデータ (レポート:時定数10秒)

測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.69

LTD=4.7E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	6:45 ~ 6:55	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	7:05 ~ 7:15	中・高線量車両解体、分別	東	●
▲	150	0	LTD	7:23 ~ 7:33	中・高線量車両解体、分別	東	●
▲	150	0	LTD	7:39 ~ 7:49	低・中・高線量車両解体、分別	南東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ☐スミア☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-30

作業内容

車両解体

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

(換算定数)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 7 月 10 日

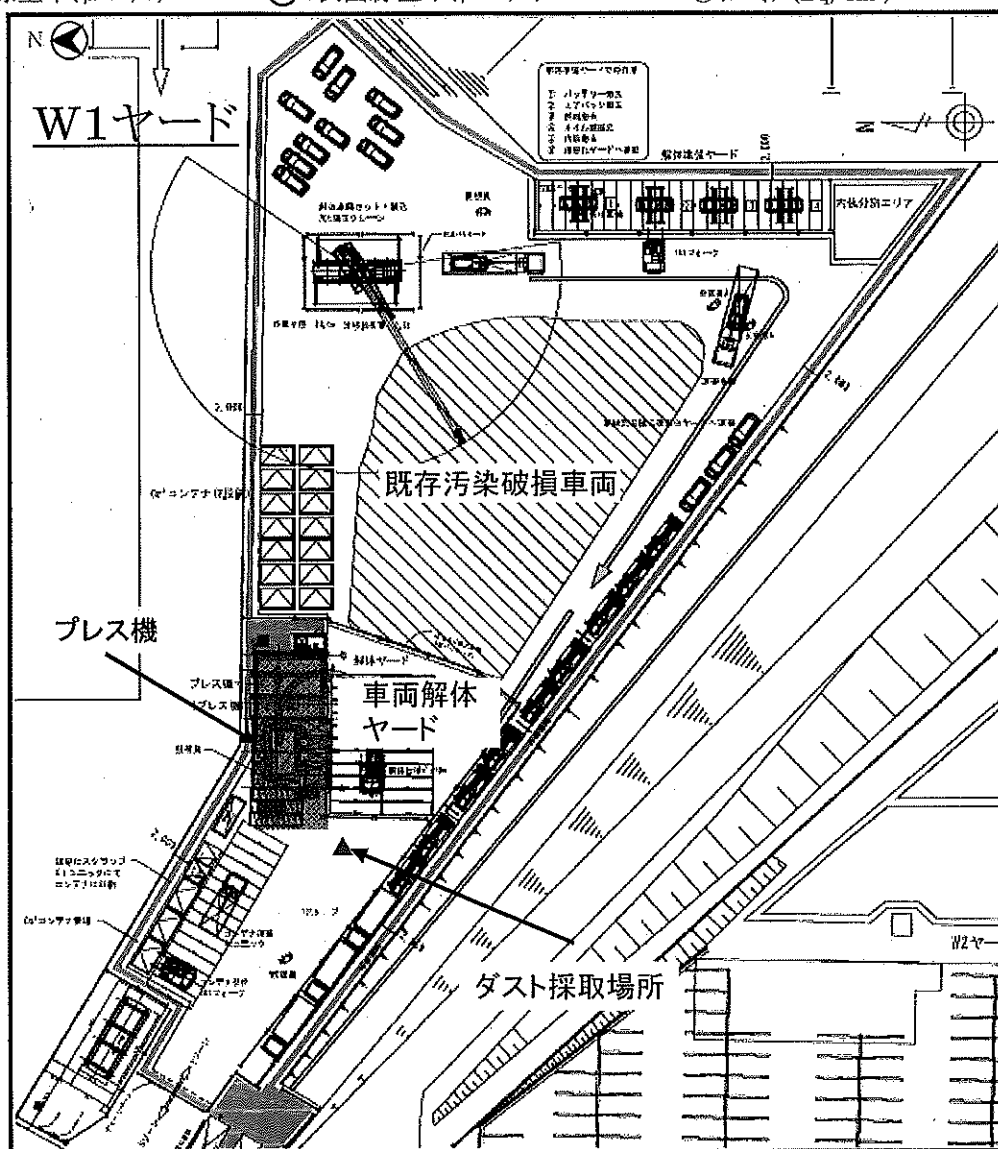
6 時 30 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。

×: 空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗: 表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○: スミア(Bq/cm^2)▲: ダスト(Bq/cm^3)

平面図

ダストデータ (レポート: 時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511
 $K_d = 7.66 \times 10^{-8} \text{ Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$
 $BG = 150 \text{ cpm}$ 補正係数 = 0.69
 $LTD = 4.75 \cdot BG / \text{cm}^3$ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	6:32 ~ 6:42	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	7:11 ~ 7:21	中・高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	7:26 ~ 7:36	中・高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	7:44 ~ 7:54	高線量車両解体、コンテナ詰	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目 ☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No. B1610V

件名コード: —

測定者

測定場所 W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-30

作業内容 車両解体

コード

(換算定数)

(測定目的) (上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

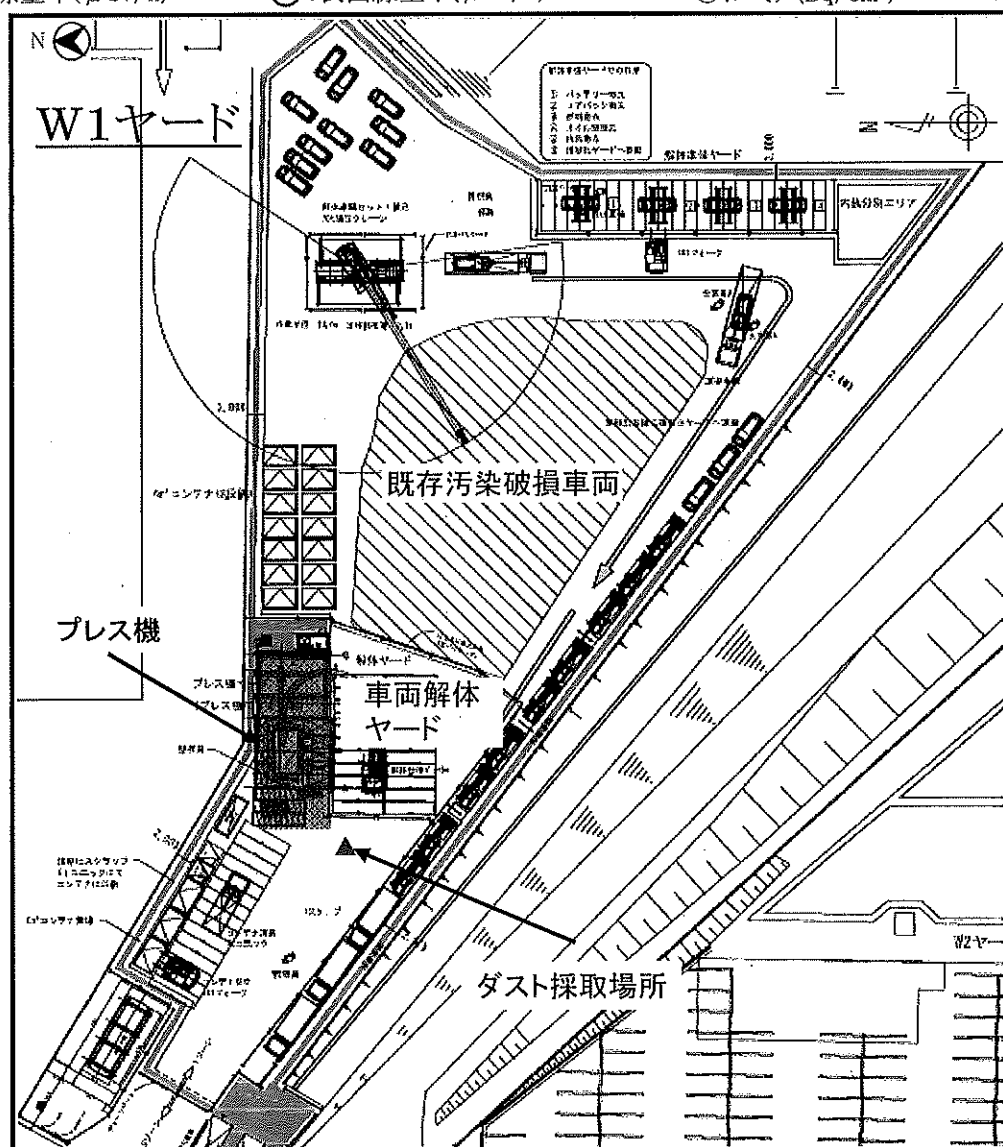
測定日時 平成29年 7 月 11 日 6 時 30 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

平面図

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-DSH-30 F1-GMAD-511
 $K_d = 7.66\text{E-}8 \text{ Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$
 $BG = 150 \text{ cpm}$ 補正係数= 0.69
 $LTD = 4.7\text{E-}6 \text{ Bq/cm}^3$ (net 88cpm)

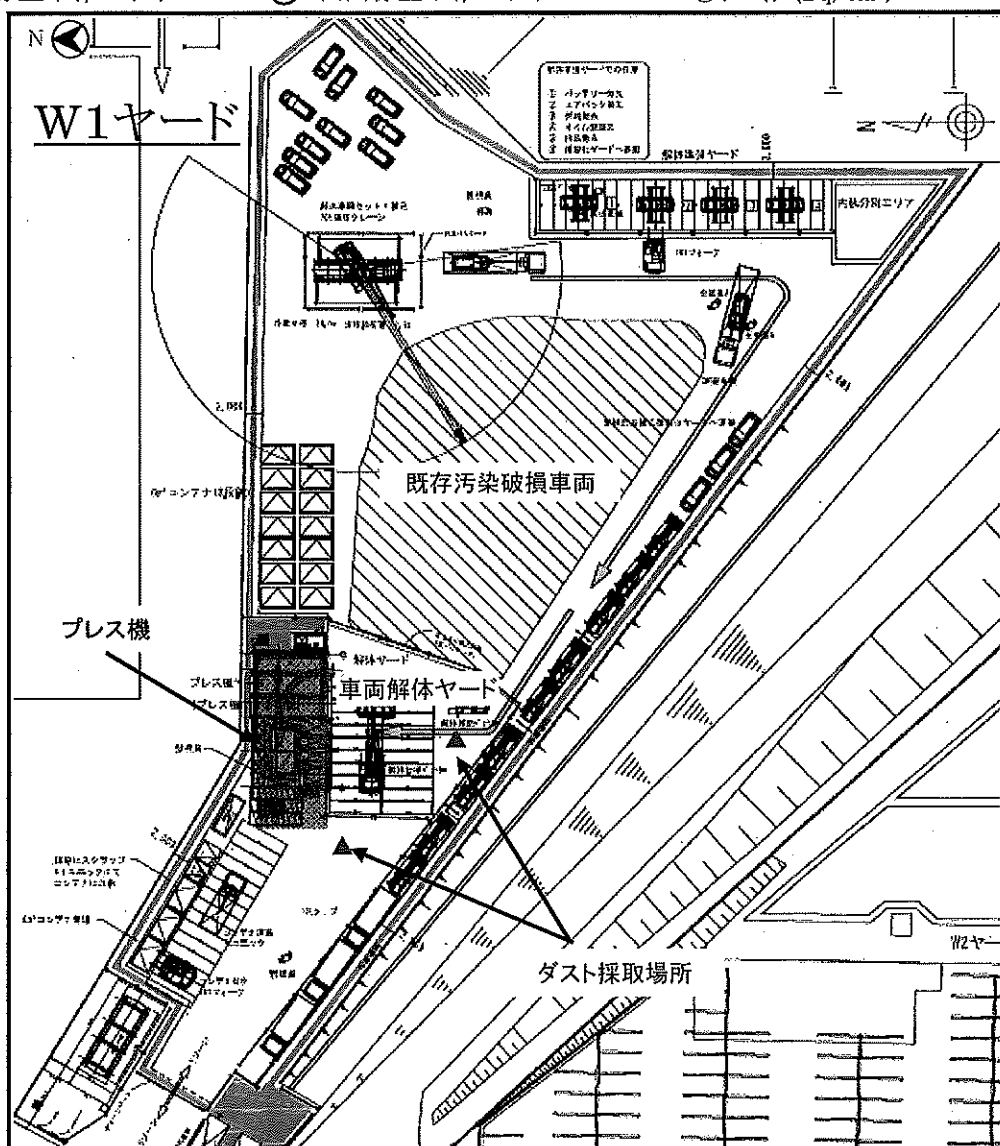
No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	6:39 ~ 6:49	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	10:14 ~ 10:24	中・高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	10:29 ~ 10:39	中・高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト
RWA No	B1610V	件名コード:	—	測定者	
測定場所	W1ヤード	コード	#B FL — —	測定器	F1-GMAD-511, F1-DSH-050
作業内容	車両解体	コード	—	(換算定数)	—
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)	コード	—	区域区分	Yゾーン
測定日時	平成29年7月18日	7時00分～		防護装備	Y装備
測定条件	・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。				

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

平面図

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³・cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

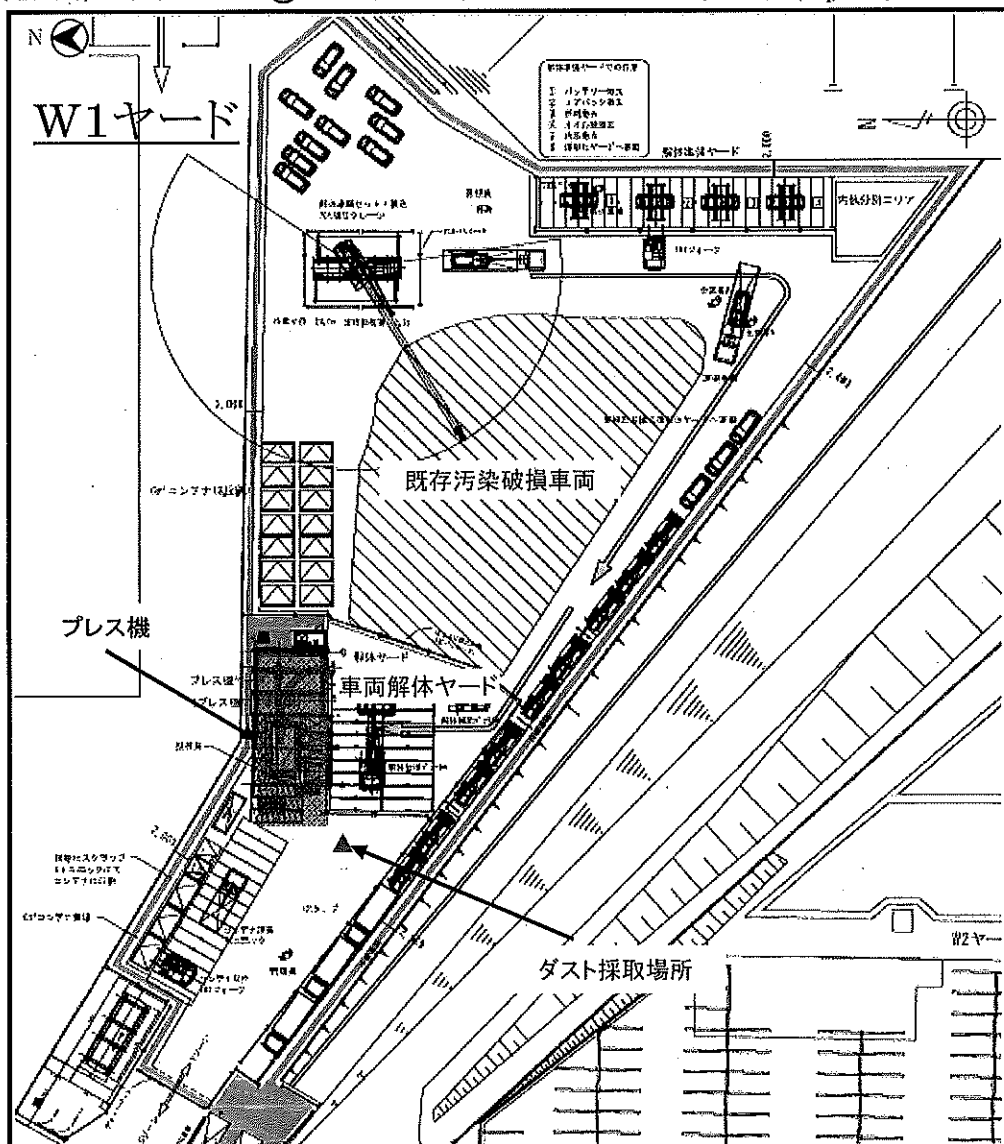
No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	7:26 ~ 7:36	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	8:11 ~ 8:21	中・高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	8:28 ~ 8:38	高線量車両解体	北	●
▲	150	0	LTD	8:46 ~ 8:56	高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作 業 件 名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託				測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト	
RWA No	B1610V	件名コード:	—		測 定 者		
測 定 場 所	W1ヤード		コード	#B	FL	測 定 器 (換算定数)	F1-GMAD-511,F1-DSH-050 —
作 業 内 容	車両解体			—	—		
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)		コード	—		区域区分	Yゾーン
測 定 日 時	平成29 年 7 月 19 日			6 時 30 分 ～		防護装備	Y装備
測 定 条 件	・当該解体車両の表面線量率は低・中・高線量率であった。 -----						

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

平面図

ダストデータ (レポート:時定数10秒)
 測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050
 $K_d = 7.66\text{E-}8 \text{ Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$
 $BG = 150 \text{ cpm}$ 補正係数 = 0.65
 $LTD = 4.4\text{E-}6 \text{ Bq/cm}^3$ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm3	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲ 150	0	LTD		6:46 ~ 6:56	作業準備	東	●
▲ 150	0	LTD		7:19 ~ 7:29	中・高線量車両解体	東	●
▲ 150	0	LTD		7:36 ~ 7:46	中・高線量車両解体	東	●
▲ 150	0	LTD		7:53 ~ 8:03	高線量車両解体	東	●
▲ 150	0	LTD		8:10 ~ 8:20	低・高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(換算定数)

—

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 7 月 31 日

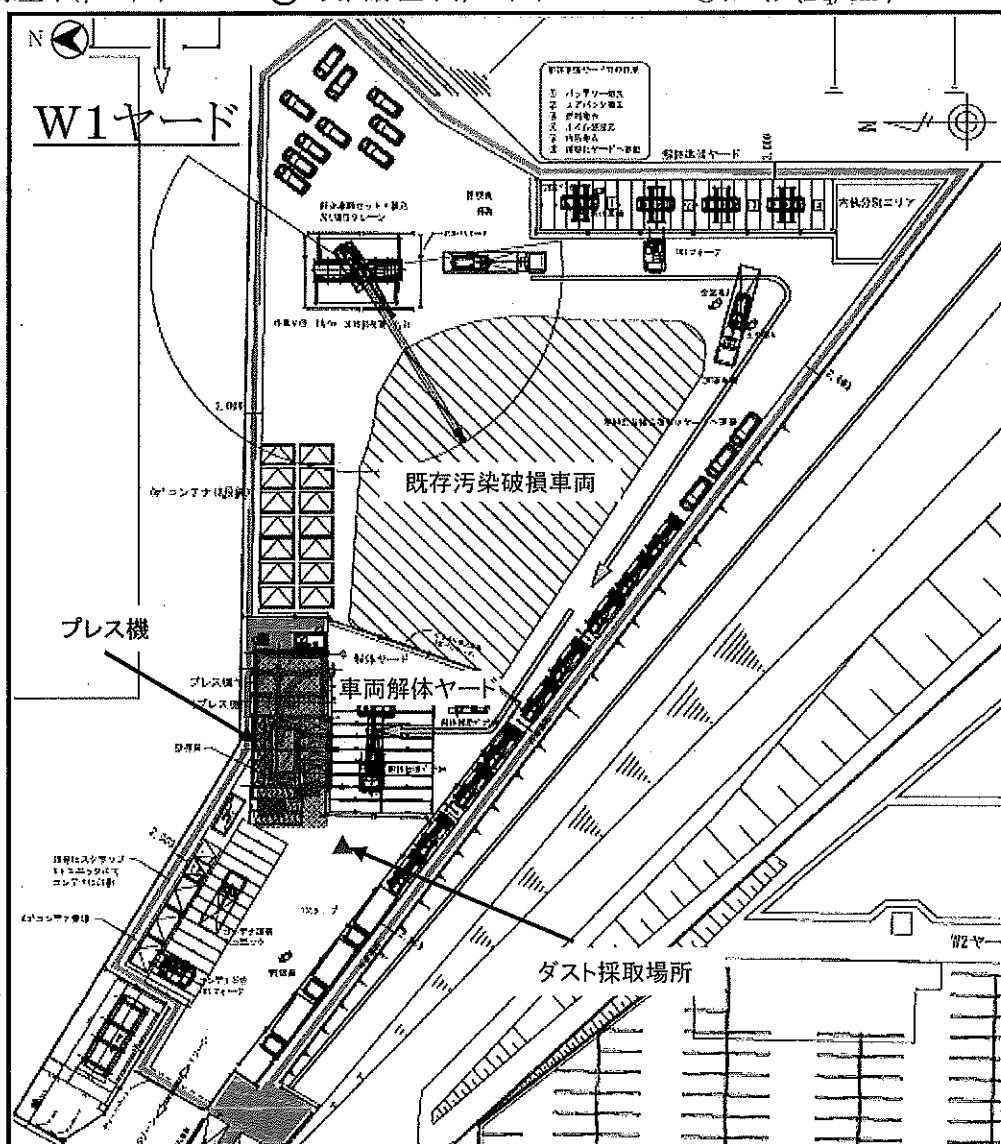
17 時 05 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は低・中線量率であった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

平面図

ダストデータ (レートマーク:時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³・cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	17:05 ~ 17:15	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	17:35 ~ 17:45	低・中線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

—

(換算定数)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 8 月 3 日

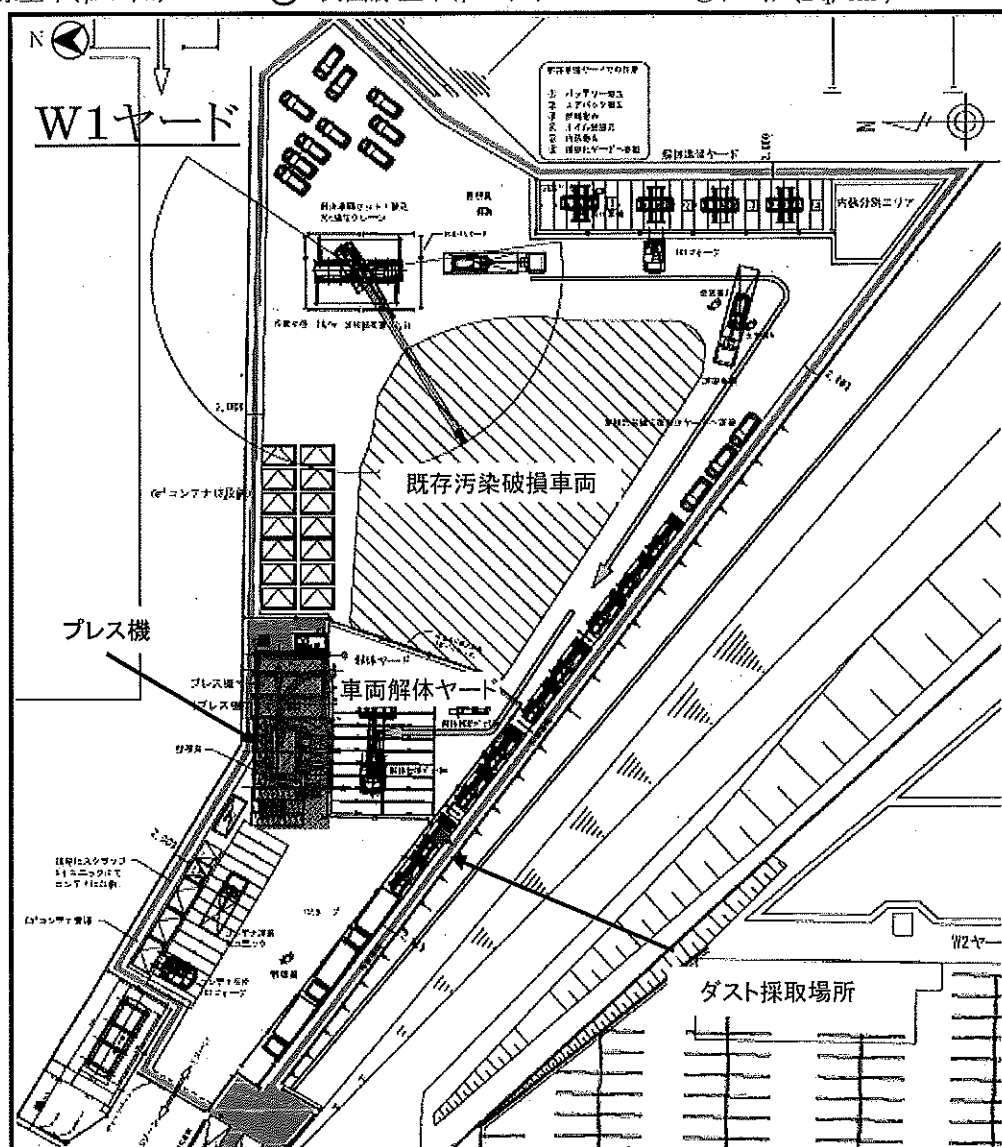
17 時 00 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は低・高線量率であった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レート・タ:時定数10秒)
 測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050
 Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm
 BG= 150 cpm 補正係数= 0.65
 LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	17:11 ~ 17:21	作業準備	北東	●
▲	150	0	LTD	17:55 ~ 18:05	低・高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	18:39 ~ 18:49	低・高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	19:50 ~ 20:00	高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	20:24 ~ 20:34	高線量車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目 ☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No B1610V

件名コード: —

測定者

測定場所 W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-050

作業内容 車両解体

(測定目的) (上記作業時のダスト測定)

コード

(換算定数)

—

区域区分

Yゾーン

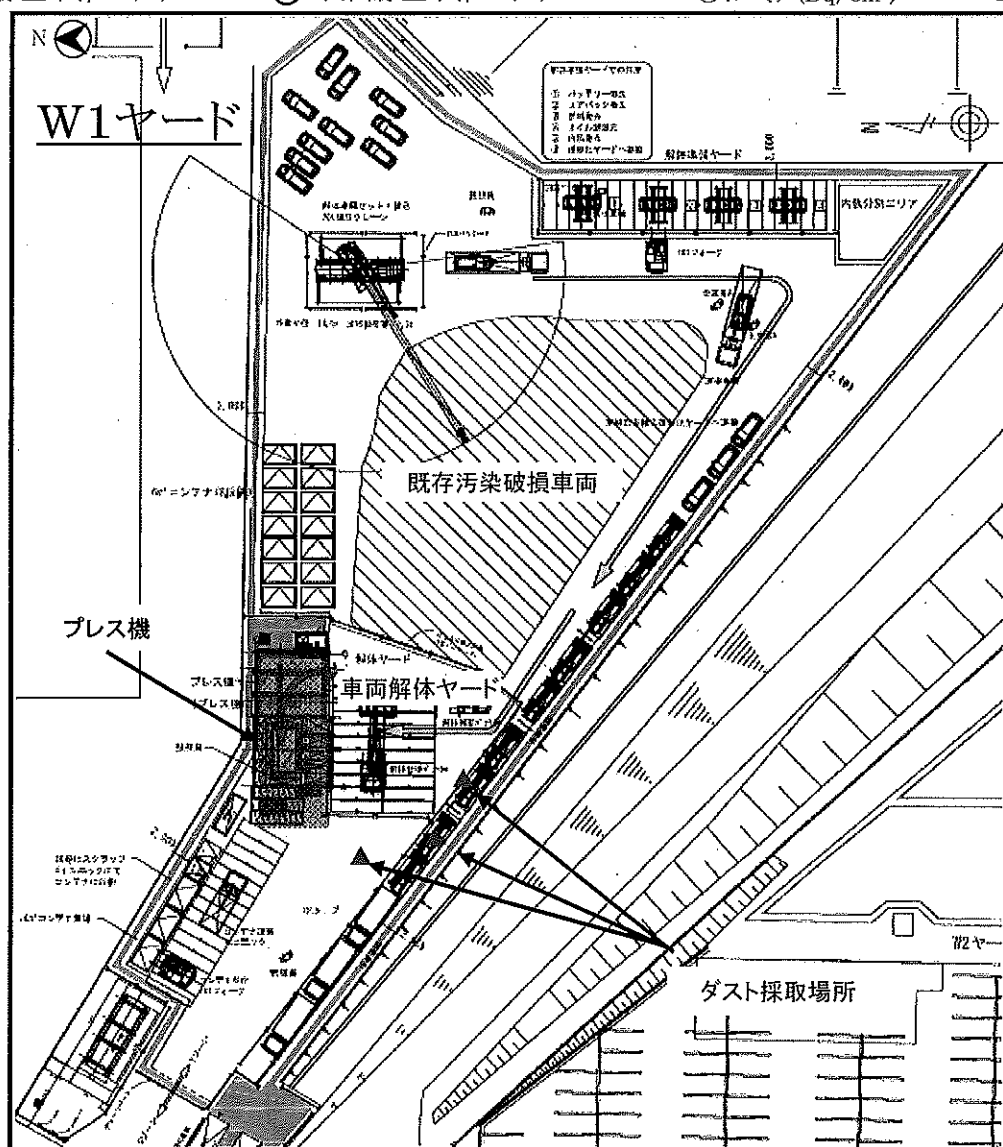
測定日時 平成29年 8 月 7 日 16 時 30 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。

×: 空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗: 表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○: スミア(Bq/cm^2)▲: ダスト(Bq/cm^3)

平面図

ダストデータ (レートマーク: 時定数10秒)
 測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050
 $K_d = 7.66E-8 \text{ Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$
 $BG = 150 \text{ cpm}$ 補正係数 = 0.65
 $LTD = 4.4E-6 \text{ Bq/cm}^3$ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	16:44 ~ 16:54	作業準備	北	●
▲	150	0	LTD	17:17 ~ 17:27	高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	17:45 ~ 17:55	高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	18:34 ~ 18:44	中・高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ ☐スミア ☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 8 月 21 日

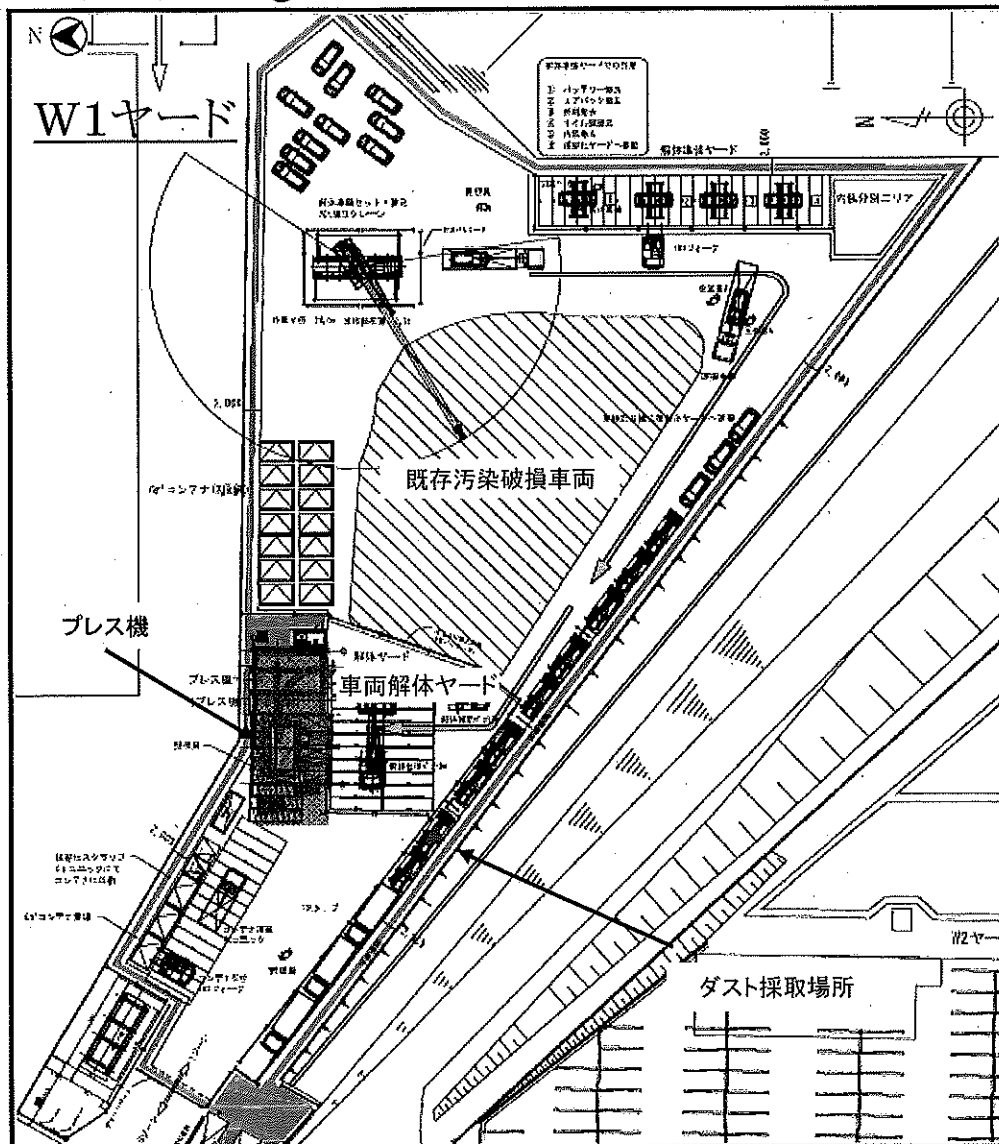
16 時 30 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レトマーク:時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

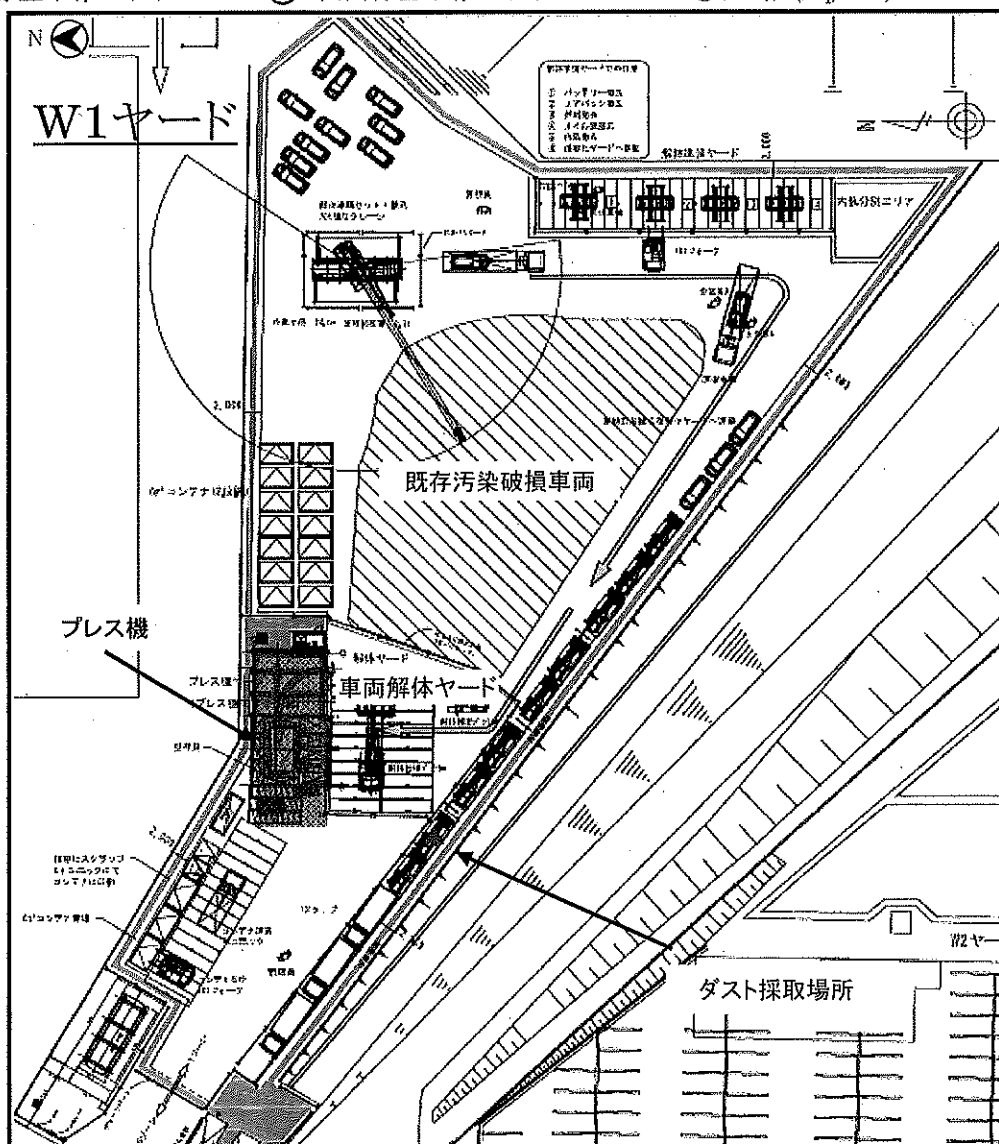
No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	16:50 ~ 17:00	作業準備	北東	●
▲	150	0	LTD	17:47 ~ 17:57	中・高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	18:16 ~ 18:26	中線量車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト
RWA No	B1610V	件名コード:	—	測定者	
測定場所	W1ヤード	コード	#B —	測定器	F1-GMAD-511,F1-DSH-050
作業内容	車両解体	コード	FL —	(換算定数)	—
(測定目的)	(上記作業時のダスト測定)	コード	—	区域区分	Yゾーン
測定日時	平成29年 8 月 28 日	16 時 30 分 ~		防護装備	Y装備
測定条件	・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。				

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

平面図

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050
 $K_d = 7.66\text{E-}8 \text{ Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$
 $BG = 150 \text{ cpm}$ 補正係数= 0.65
 $LTD = 4.4\text{E-}6 \text{ Bq/cm}^3$ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm3	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	16:36 ~ 16:46	作業準備	北東	●
▲	150	0	LTD	17:11 ~ 17:21	中・高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	17:50 ~ 18:00	高線量車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目 ☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No B1610V

件名コード: —

測定者

測定場所 W1ヤード

コート #B FL
— —

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-050

作業内容 車両解体

(換算定数)

(測定目的) (上記作業時のダスト測定)

コート —

区域区分

Yゾーン

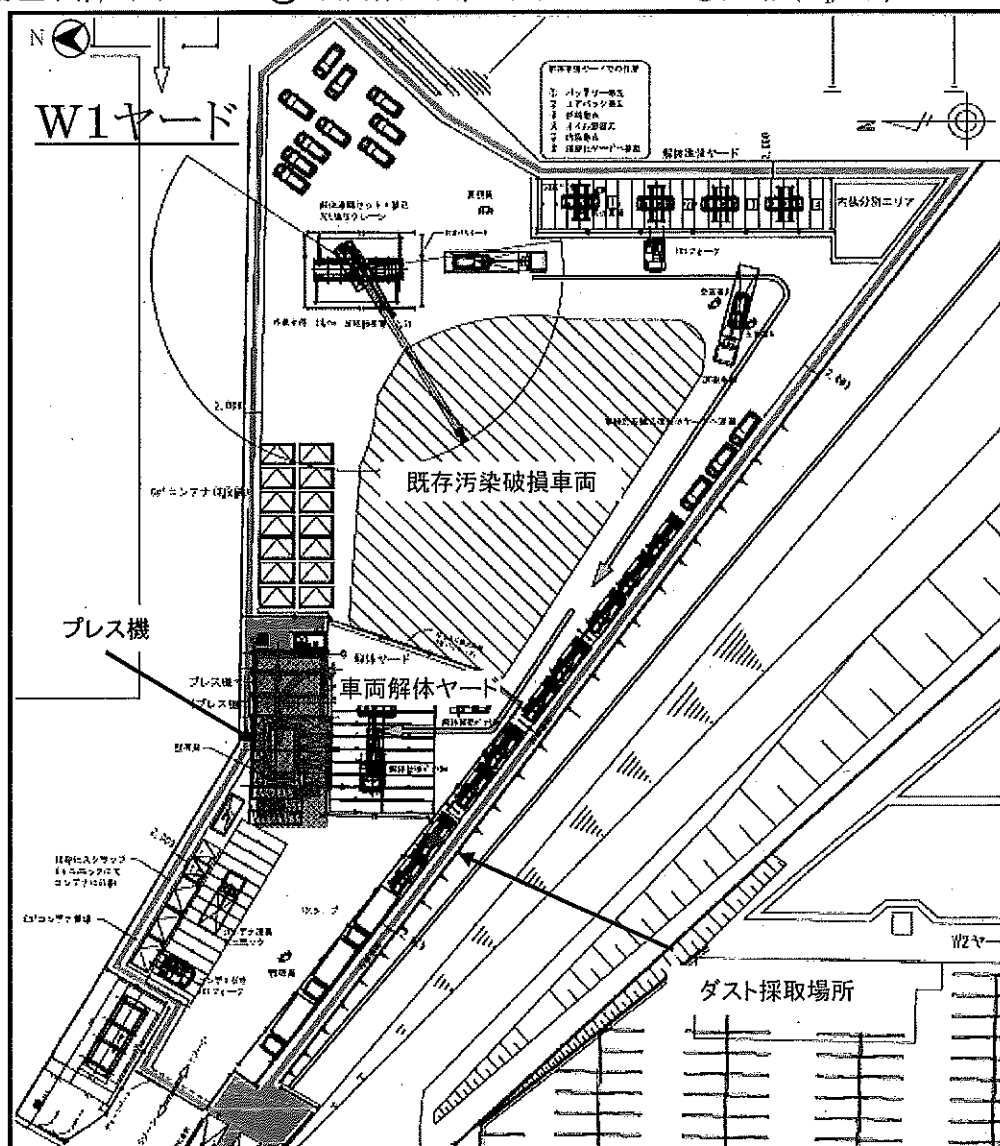
測定日時 平成29年 8 月 29 日 16 時 30 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。

×: 空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗: 表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○: スミア(Bq/cm^2)▲: ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レポート: 時定数10秒)
 測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050
 Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm
 BG= 150 cpm 補正係数= 0.65
 LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	16:48 ~ 16:58	作業準備	北東	●
▲	150	0	LTD	17:55 ~ 18:05	中・高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	19:50 ~ 20:00	中・高線量車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ☐スミア☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(換算定数)

—

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 9 月 4 日

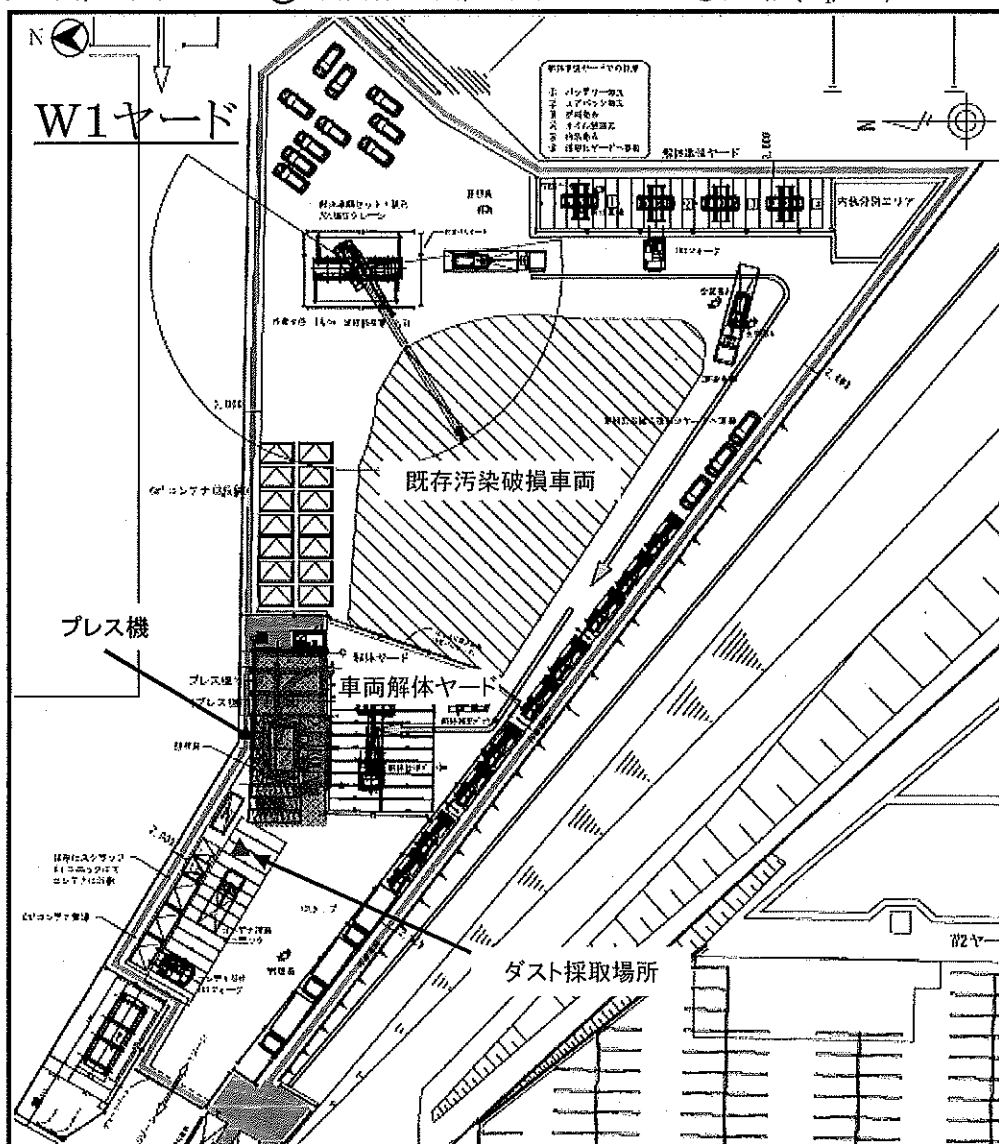
16 時 30 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中線量率であった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

平面図

ダストデータ (レポート:時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

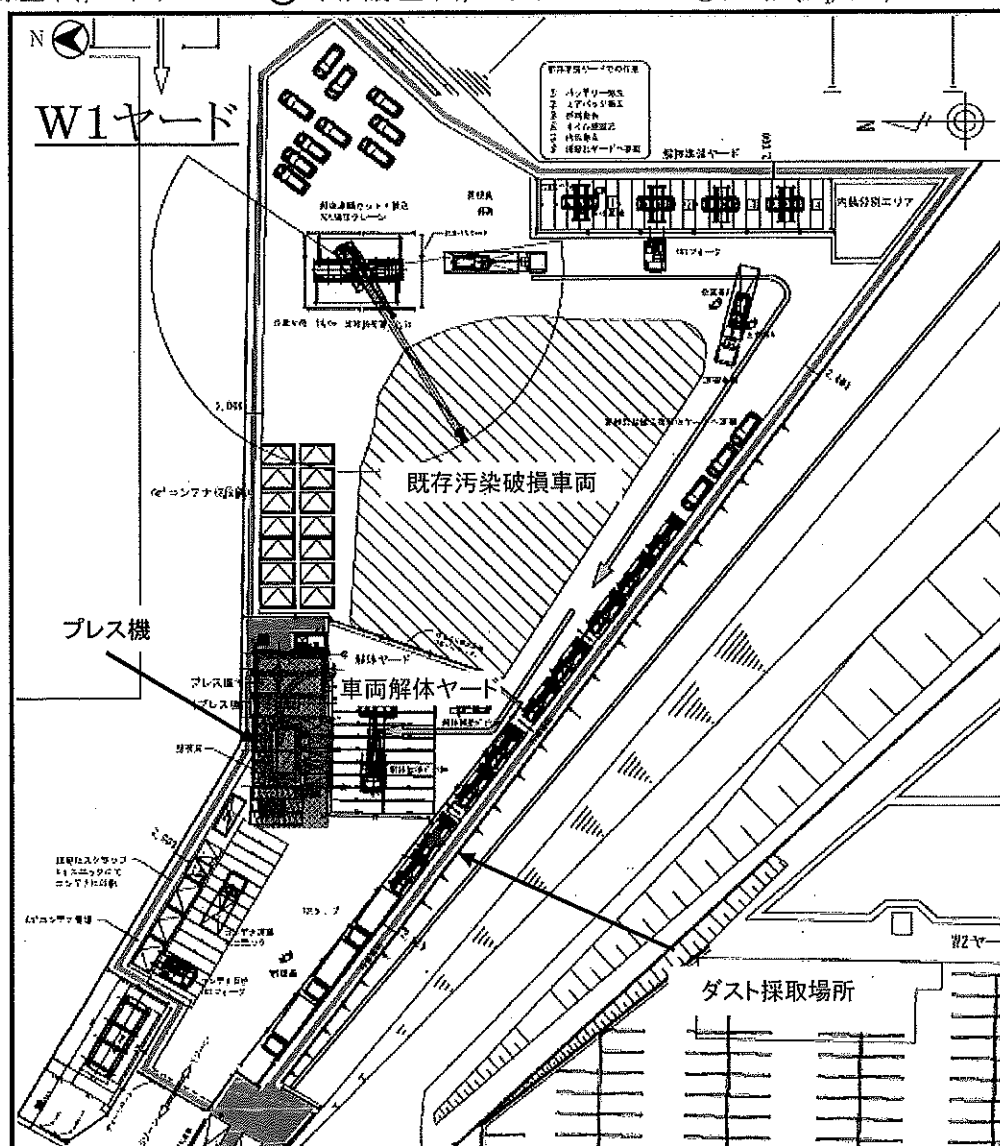
No	Gross (cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	16:30 ~ 16:40	作業準備	南東	●
▲	150	0	LTD	17:37 ~ 17:47	中線量車両解体	南東	●
▲	150	0	LTD	18:12 ~ 18:22	中線量車両解体	南東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト	
RWA No	B1610V	件名コード:	—	測定者		
測定場所	W1ヤード	コード	#B FL — —	測定器	F1-GMAD-511,F1-DSH-050	
作業内容 (測定目的)	車両解体 (上記作業時のダスト測定)	コード	—	(換算定数)	—	
測定日時	平成29年 9 月 5 日	16 時 30 分 ~		区域区分	Yゾーン	
測定条件	・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。			防護装備	Y装備	

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

平面図

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050
 Kd= 7.66E-8 Bq/cm³・cpm
 BG= 150 cpm 補正係数= 0.65
 LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	16:40 ~ 16:50	作業準備	北東	●
▲	150	0	LTD	17:22 ~ 17:32	中・高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	18:00 ~ 18:10	高線量車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目 ☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 9 月 6 日

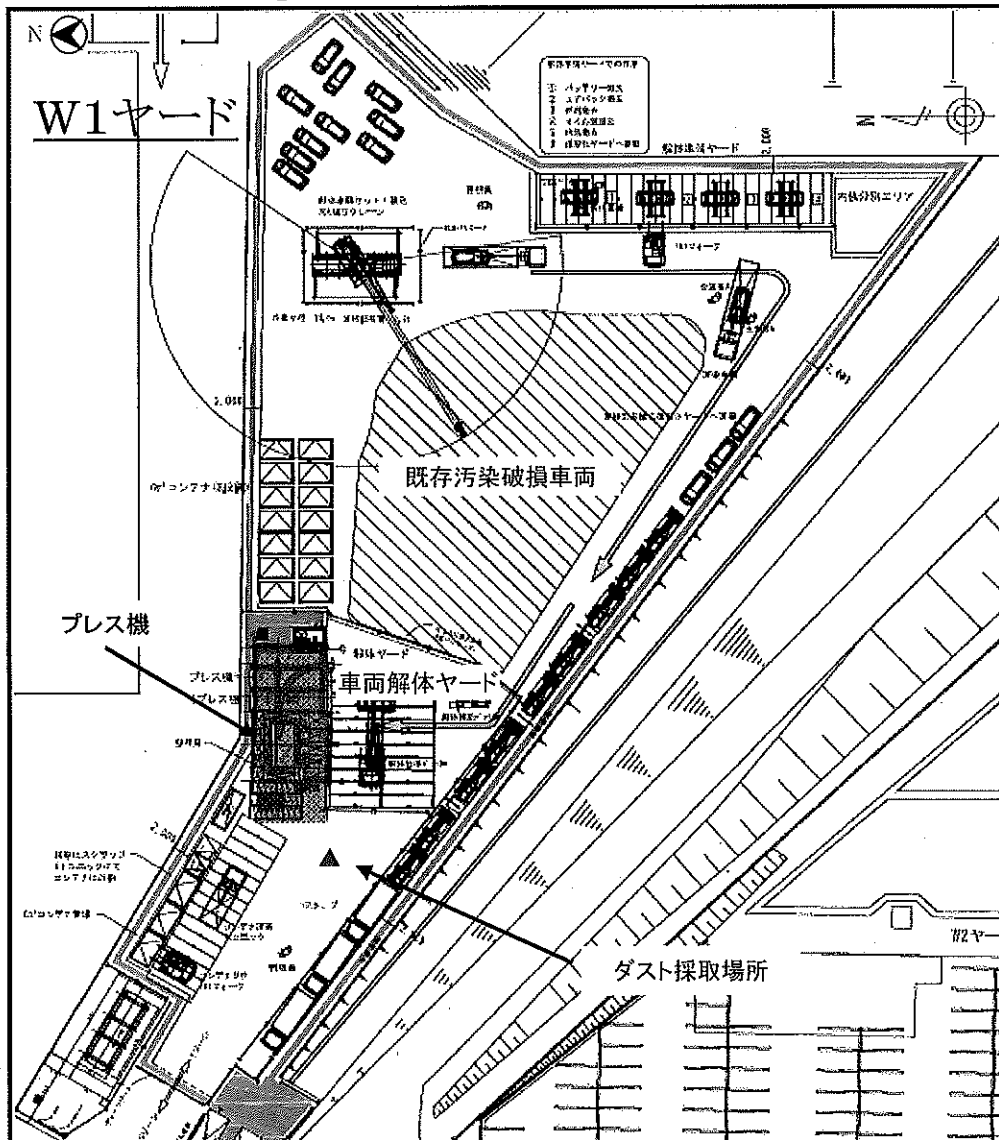
16 時 30 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は高線量率であった。

×:空間線量率(μ Sv/h)⊗:表面線量率(μ Sv/h)○:スミア(Bq/cm²)▲:ダスト(Bq/cm³)

平面図

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050
 Kd= 7.66E-8 Bq/cm³・cpm
 BG= 150 cpm 補正係数= 0.65
 LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	16:33 ~ 16:43	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	17:12 ~ 17:22	高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	17:50 ~ 18:00	高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	18:29 ~ 18:39	高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐γ☐スミア☒ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511,F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

—

(換算定数)

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 9 月 12 日

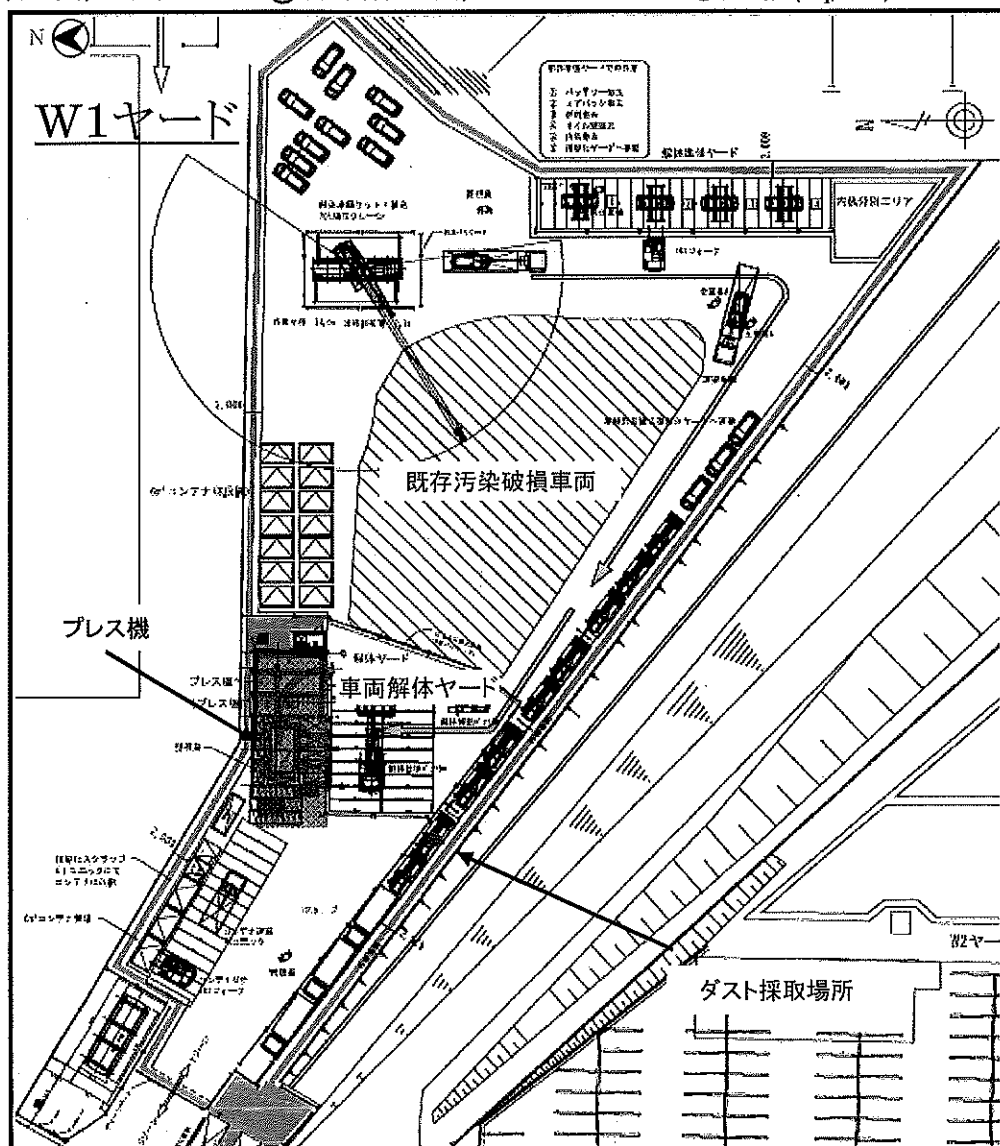
16 時 30 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中線量率であった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

平面図

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050
 Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm
 BG= 150 cpm 補正係数= 0.65
 LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	16:50 ~ 17:00	作業準備	北東	●
▲	150	0	LTD	17:42 ~ 17:52	中線量車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

測定日時

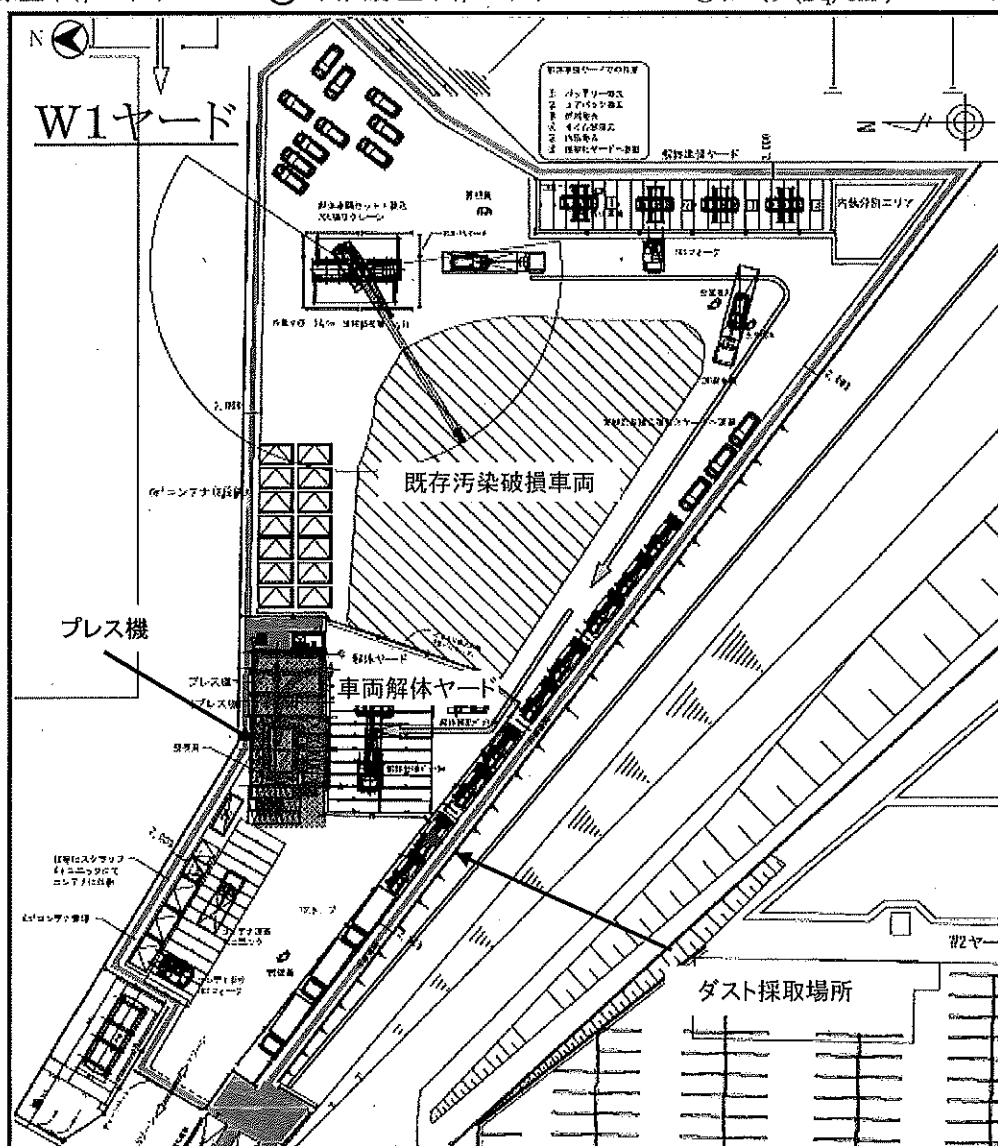
平成29年 9 月 14 日 15 時 00 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。

×: 空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗: 表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○: スミア(Bq/cm^2)▲: ダスト(Bq/cm^3)

平面図

ダストデータ (レート・ゲ: 時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	15:26 ~ 15:36	作業準備	北東	●
▲	150	0	LTD	15:58 ~ 16:08	中・高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	16:31 ~ 16:41	中・高線量車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目 ☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No B1610V

件名コード: —

測定者

測定場所 W1ヤード

コード #B FL

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-050

作業内容 車両解体

(換算定数)

(測定目的) (上記作業時のダスト測定)

区域区分

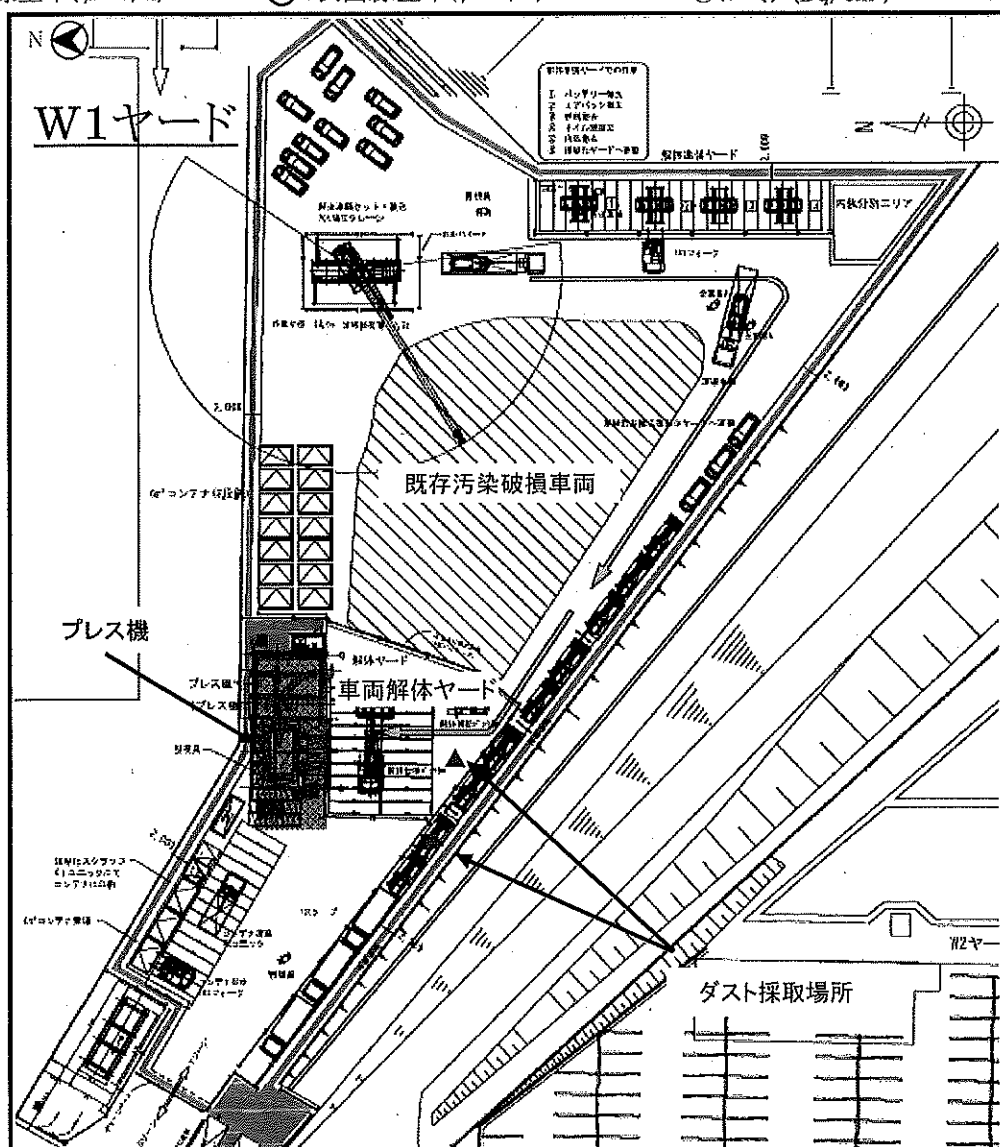
Yゾーン

測定日時 平成29年9月15日 16時30分～

防護装備

Y装備

測定条件 当該解体車両の表面線量率は高線量率であった。

×: 空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗: 表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○: スミア(Bq/cm^2)▲: ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レポート: 時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	16:41 ~ 16:51	作業準備	北	●
▲	150	0	LTD	17:15 ~ 17:25	高線量車両解体	北	●
▲	150	0	LTD	17:50 ~ 18:00	高線量車両解体	北東	●
▲	150	0	LTD	18:29 ~ 18:39	高線量車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名

福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目

☐ γ☐ スミア☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

—

(換算定数)

—

区域区分

Yゾーン

測定日時

平成29年 9 月 19 日

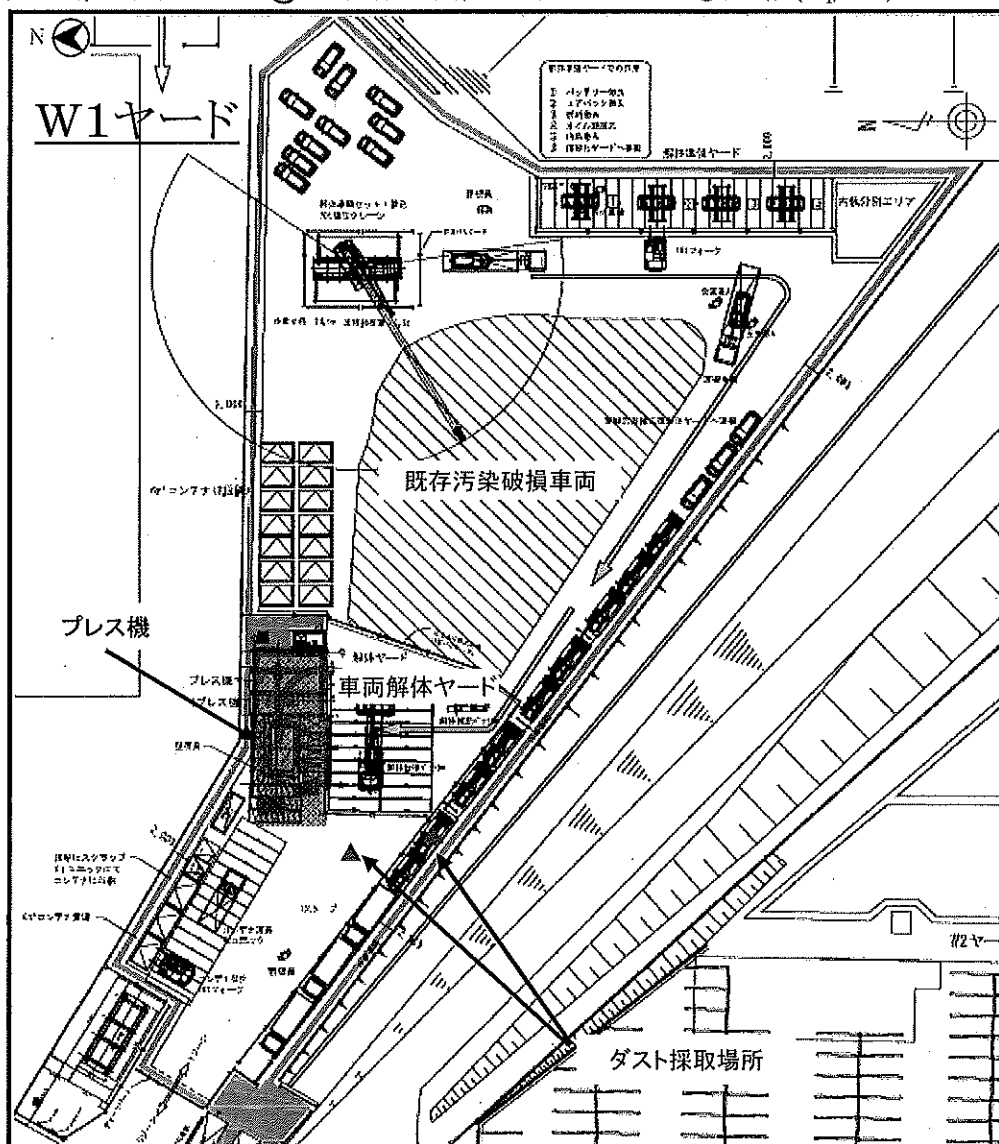
14 時 00 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

平面図

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	14:11 ~ 14:21	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	14:50 ~ 15:00	高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	16:55 ~ 17:05	中・高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	17:29 ~ 17:39	中・高線量車両解体	北東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目 ☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No B1610V

件名コード: —

測定者

測定場所 W1ヤード

コード: #B FL

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-050

作業内容 車両解体

(換算定数)

(測定目的) (上記作業時のダスト測定)

区域区分

Yゾーン

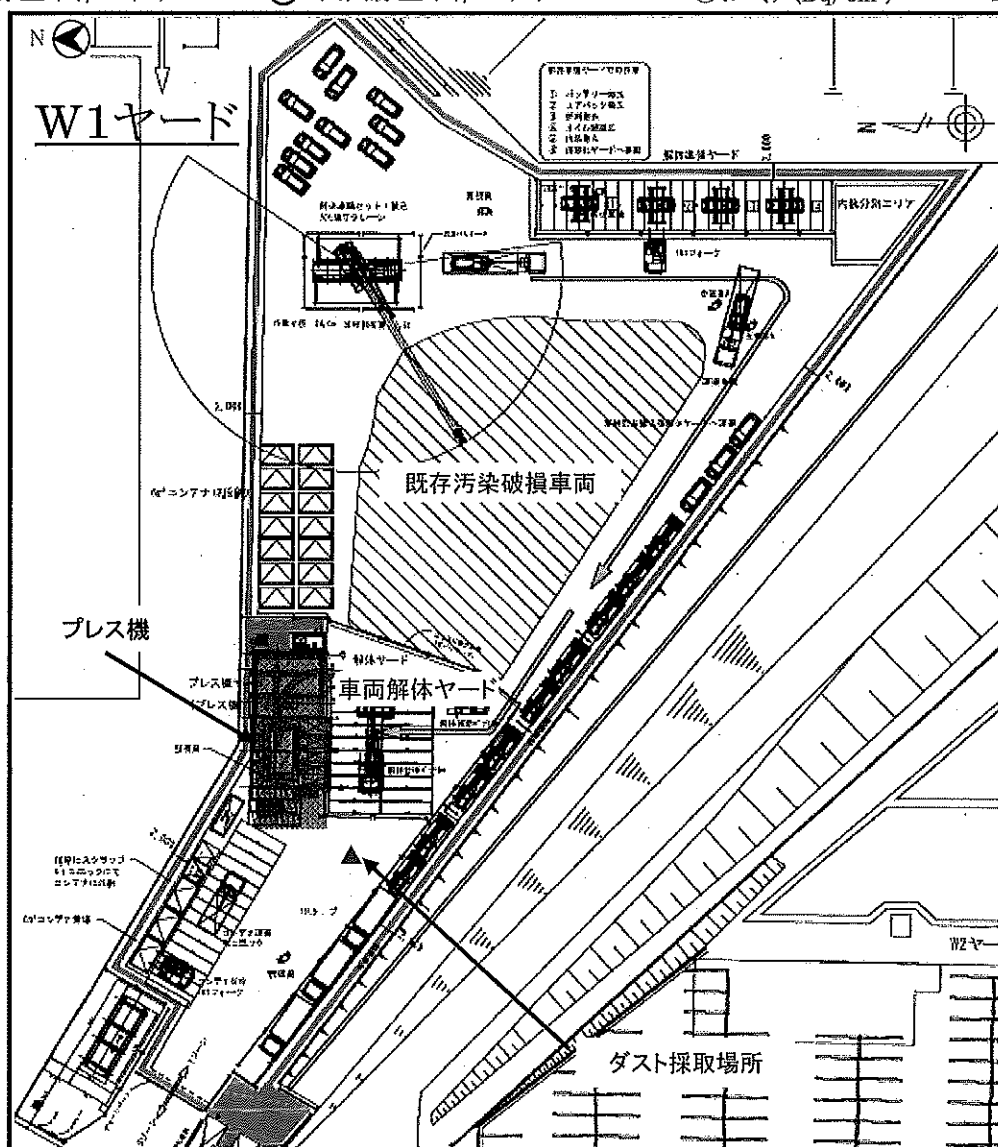
測定日時 平成29年 9 月 25 日 13 時 30 分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中・高線量率であった。

×: 空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗: 表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○: スミア(Bq/cm^2)▲: ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レート計: 時定数10秒)
 測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050
 $K_d = 7.66E-8 \text{ Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$
 $BG = 150 \text{ cpm}$ 補正係数 = 0.65
 $LTD = 4.4E-6 \text{ Bq/cm}^3$ (net 88cpm)

No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	13:50 ~ 14:00	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	14:21 ~ 14:31	中・高線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	15:05 ~ 15:15	高線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名 福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託

測定項目 ☐ γ ☐ スミア ☒ ダスト

RWA No

B1610V

件名コード:

—

測定者

測定場所

W1ヤード

コード

#B

FL

測定器

F1-GMAD-511, F1-DSH-050

作業内容

車両解体

(換算定数)

(測定目的)

(上記作業時のダスト測定)

コード

区域区分

Yゾーン

測定日時

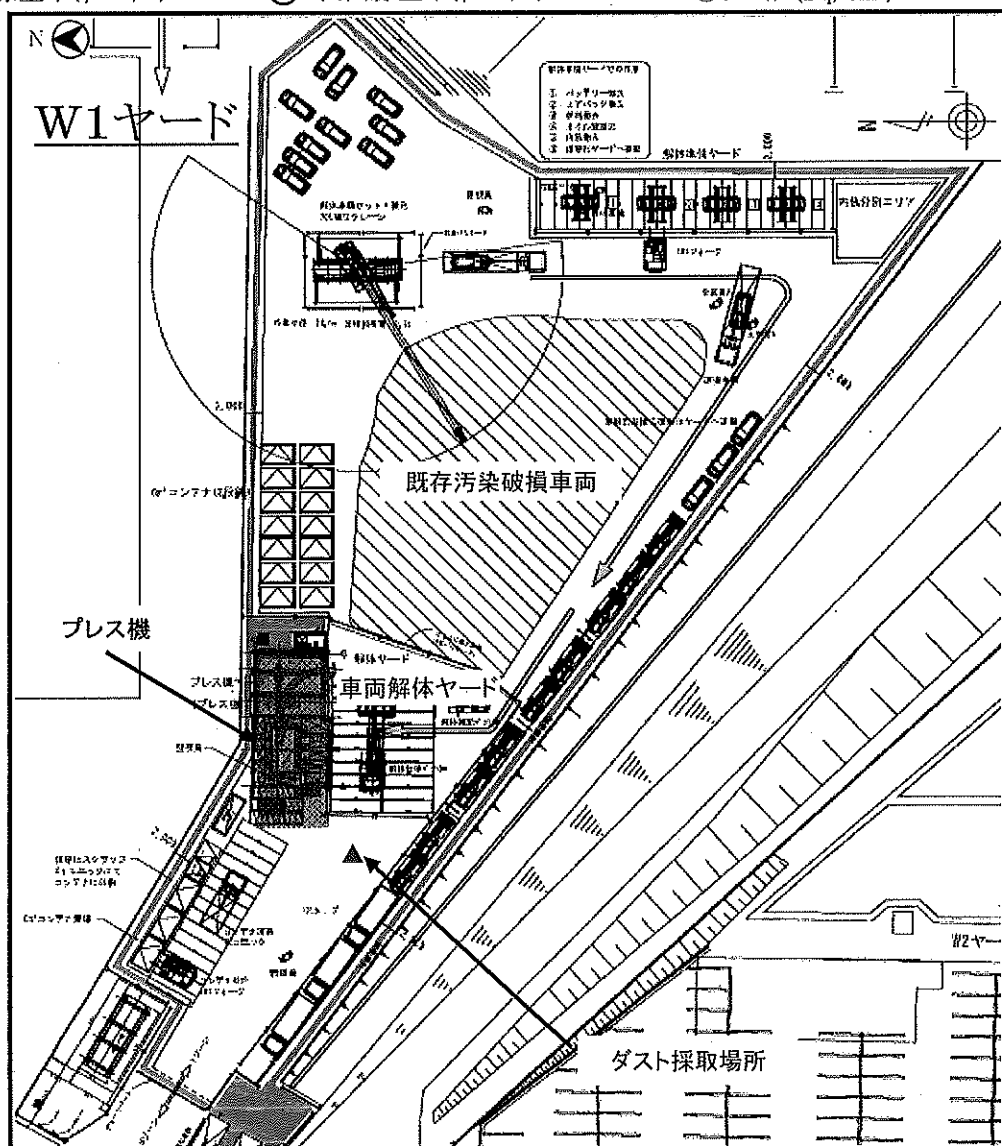
平成29年 10月 2日 13時 30分 ~

防護装備

Y装備

測定条件

・当該解体車両の表面線量率は中線量率であった。

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レートメータ: 時定数10秒)

測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050

Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm

BG= 150 cpm 補正係数= 0.65

LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

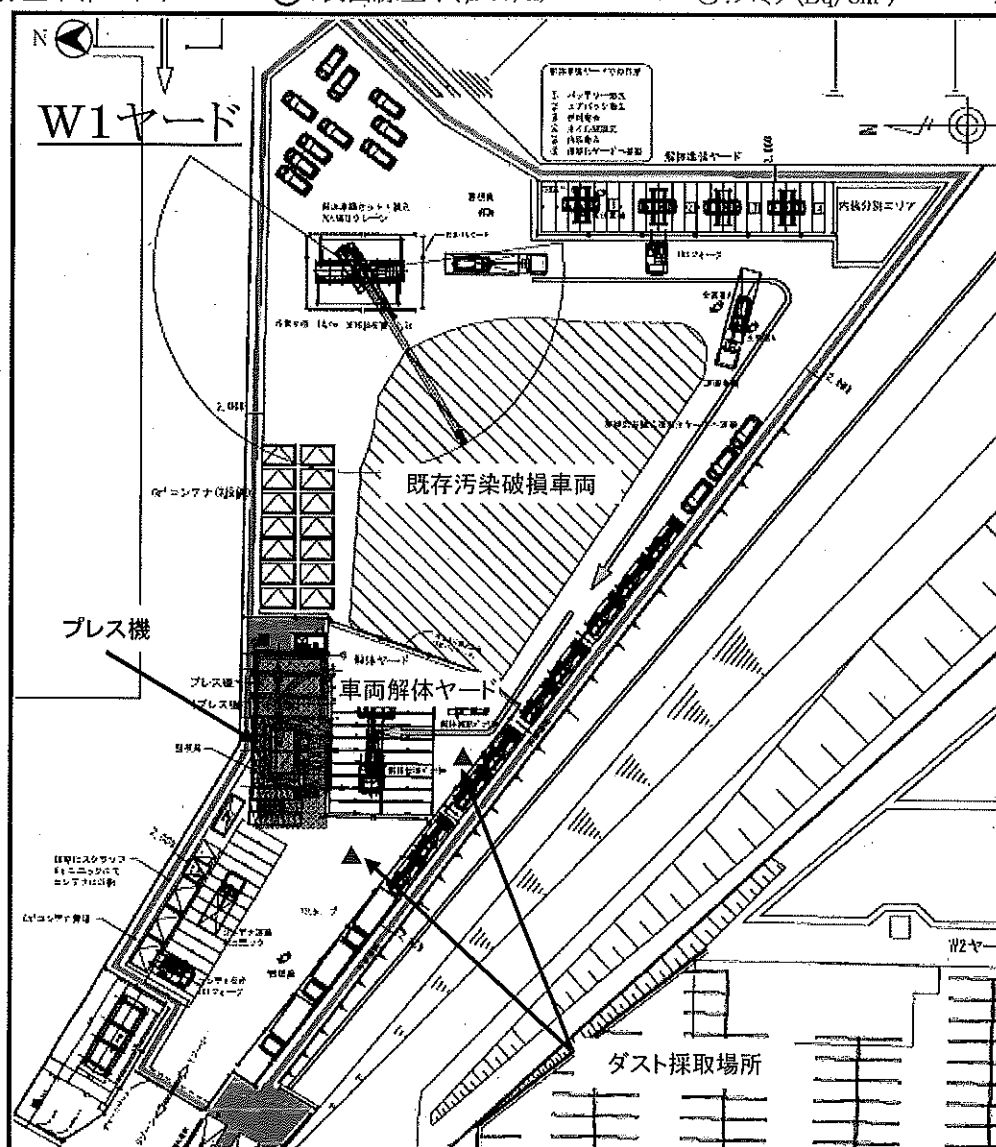
No	Gross (cpm)	Net (cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	13:40 ~ 13:50	作業準備	東	●
▲	150	0	LTD	14:28 ~ 14:38	中線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	15:13 ~ 15:23	中線量車両解体	東	●

放射線管理記録

責任者

担当者

作業件名	福島第一原子力発電所 汚染・破損車両解体撤去業務委託			測定項目	<input type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト	
RWA No	B1610V	件名コード:	—	測定者		
測定場所	W1ヤード	コード	#B FL — —	測定器	F1-GMAD-511,F1-DSH-050	
作業内容 (測定目的)	車両解体 (上記作業時のダスト測定)	コード	—	(換算定数)	—	
測定日時	平成29年 10 月 10 日	9 時 00 分 ~		区域区分	Yゾーン	
測定条件	・当該解体車両の表面線量率は中線量率であった。			防護装備	Y装備	

×:空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)⊗:表面線量率($\mu\text{Sv/h}$)○:スミア(Bq/cm^2)▲:ダスト(Bq/cm^3)

ダストデータ (レートメータ:時定数10秒)
 測定器: F1-GMAD-511 F1-DSH-050
 Kd= 7.66E-8 Bq/cm³·cpm
 BG= 150 cpm 補正係数= 0.65
 LTD=4.4E-6Bq/cm³ (net 88cpm)

No	Gross(cpm)	Net(cpm)	Bq/cm ³	採取時間	作業内容	風向き	風下の場合●
▲	150	0	LTD	9:12 ~ 9:22	作業準備	北	●
▲	150	0	LTD	9:56 ~ 10:06	中線量車両解体	東	●
▲	150	0	LTD	10:38 ~ 10:48	中線量車両解体	東	●